京城日報 朝刊
發行所 京城府太平通一丁目三十一番地 京城日報社
編輯兼發行人 印刷人

米英、近く重大決定發表說

【リスボン廿三日同盟】ロンドン來電＝英國政府筋では、廿三日目下米英兩國間にある種の交渉が進行中であり、近く重大決定の發表が行はれることゝならうと語つた

四頭會議設置か

【ストックホルム二十三日同盟】ロンドン來電によれば、同地消息筋では目下米英兩國間に進められてゐる重大交渉は佛國政權をめぐる政治的軍事的問題の收拾ならびに反樞軸四頭會議設置問題を中心としてゐるものと見てゐる、北阿政局については米英兩國はジロー派とド・ゴール派の交渉を成立せしめると同時にアイゼンハウアー反樞軸軍司令官をして現在のチユニジヤ作戰を有力に展開せしめる方策を討議してゐるといはれる、更にこれと併行して米英兩國は北阿問題に類似した事態の發生を防止し反樞軸陣營の統一をはかるためルーズベルト、チャーチル、スターリン、蔣介石の四頭會議を設置し戰爭遂行の大局的指導を行ふため關係各國と折衝中と傳へられる

日本爆擊を豪語

【リスボン廿二日同盟】ホノルル來電＝米太平洋艦隊司令部附航空參謀は廿二日ホノルルにおける商工會議所の年次大會に出席、東亞戰爭に關し次の如く述べた

米軍が日本々土を徹底的に爆擊しないので米國民は失望してゐるに違ひないが、反樞軸聯合軍の作戰計畫にはチャント日本爆擊案が出來てゐるのである、ただし陸上を基地とする空軍では日本々土の大半は空軍の航續距離外にあり、結局空母によつて日本々土の爆擊を遂行するほかない、したがつて現狀では直ちに日本を爆擊することは出來ない、何れにせよ日本本土に對する本格的攻擊を斷行するのは陸海空軍はもちろん全國民が總力をあげて積極的行爲に出なければならぬ

又もチツタゴン强襲
ベンゴール州 東南部をも連爆

【リスボン二十三日同盟】ニューデリー來電＝英印度軍司令部は日本軍航空部隊が二十三日正午またもチツタゴンを爆擊した旨發表した

【リスボン二十三日同盟】ニューデリー放送によれば日本航空部隊は二十二日夜ベンゴール州東南部を、さらに二十三日午前一時チツタゴンを空襲したといはれる

【リスボン廿四日同盟】ニューデリー放送によれば、日本軍航空部隊は廿二日夜に引續き、廿三日夜もベンゴール州東南部を爆擊したと傳へられる

英印軍發表

相つぐわが爆擊 英印政廳狼狽

【リスボン廿四日同盟】ニューデリー放送によれば、英印政廳は日本航空部隊の屢次にわたるカルカツタ爆擊による被害對策に大童だが、廿二日も總督リンリスゴー出席のもとに國防會議を開催

一、カルカツタ港を中心とする輸入杜絶の對策
一、印度人飛行士の急速なる要請
一、食糧缺乏に關する具體策

などにつき協議を遂げその狼狽ぶりを暴露してゐるといはれる

盟邦泰國・對米英宣戰一周年

【バンコック二十五日同盟】盟邦泰國が共同の敵米英に對して堂々宣戰を布告してより早くも一年泰國の全國民は廿五日の一周年記念日を感激の裡に迎へた、一年前のこの日こそ米英が對日包圍陣の一環に加へんとしてあらゆる陰謀脅迫を敢てし成功せずと見るやたちまち從來の假面を脱いで豺狼の本性を露骨に現しバンコックはじめ泰國各地を頻りに爆擊して無辜の市民を殺戮したのに應へて泰國民が蹶然起つた　その記念すべき日で　あつた、すなはち一昨年十二月二十一日泰はわが國と一間に攻守同盟の固き盟約を締結したが「亞細亞人のための亞細亞」建設の牢固たる決意に燃える泰國民の指導者ピブン首相は東亞の全地域から完全に米英勢力を驅逐して永遠の平和を確立すべく敢然として參戰したのであつた、その日より泰國は完全なる共同作戰により幾多の面目を發揮したのであつた、しかしてこの一年間において泰國民はピブン首相のもとに打つて一丸となり着々戰時體制を整備して來た、いま參戰一周年記念日を迎へるに當り泰の全國民は宣戰の日の感激を新たにすると共に友邦日本と手を携へて斷乎大東亞戰爭を戰ひ拔くべく鐵石の決意を固めてゐるのである

日泰協力愈よ强化
石井在泰代理大使 ステートメント

【バンコック廿四日同盟】石井在泰代理大使は廿五日の泰國參戰一周年記念日に際し大要左のごときステートメントを發表した

昨年の本日ピブン首相を指導者とする泰國政府は全くその自由かつ自發的決意にもとづき敢然米英に宣戰し、わが日本に協力し米英擊碎の戰爭に參加することとなり爾來一ケ年戰爭、建設に顯著なる貢獻をなし來れるが右はピブン首相の卓絶せる識見と高邁なる人格に負ふところ大なるとゝもにまた東亞解放とその再建設に關する國民的理想のしからしむるところといふを待つべし、泰國宣戰一周年を記念するにあたり余は戰時日本の一億が史上未だかつてなき强固不動の建設體制を確立し國民一人々々が眞に米英擊滅と亞細亞復興の信念に徹しあらゆる犧牲を甘受する覺悟を有しをることを明言すると同時に泰國政府および國民の戰爭完遂に對する努力に對し衷心敬意を表しこの意義深き記念日を迎ふるに當り同盟の精神と信義に徹したる日泰協力の愈よ强化せられんことを祈願する次第なり

輝く同志的精神
駐日泰大使館聲明

【東京電話】盟邦泰國が敢然起つて米英に宣戰を布告して以來まさに一周年に相當するので駐日泰大使館では廿五日大要左のごとき聲明を發表した

昨年一月二十五日わが泰國は米英に對し戰を宣した、泰國の今次聖戰への自主的參加は大東亞における米英勢力の害毒を根絶せんとの斷乎たる決意によるもので、それによつてこれら帝國主義の桎梏より亞細亞の諸民族を解放せんとするものである、一年間を回顧してわれわれは陸に、海に、はた空にあげられた日本軍の燦爛たる戰果を讃歎せざるを得ない、泰國もまたピ・ピブン・ソンクラーム元帥閣下の英邁なる指導のもとに北部泰、緬國境に戰略上有利なる地歩を占めて難しき成功を收め幾千の同胞を英國の桎梏より解放せしめたのである、一年間における兩國間の軍事および協力の同志的精神はもつて範とすべきものである、その精神は必ずや最後の勝利と各國がその各々の所を得べきよりよき世界への道を拓くものであることを確信するものである

社說　半島人の職場登用問題

一

新年劈頭、小磯總督が在城有識有力者を招き、懇談會を催した席上、總督の首唱せる『半島人を職場に登用せよ』との聲が、各方面に異常の好反響を呼んだことは申すまでもない。既ち大東亞戰爭下ます〳〵人的資源の重要性を加へ來れる時、皇國臣民としての一翼たる半島人もまた、當然にその責任の一半を負擔すべき必然性を痛感せねばならぬにも拘らず、從來兎角にそのことが顧みられず、顧みられたとしても積極性に缺けてゐた憾みだけに、この總督の親心が、適切に具體的に實現の可能性を孕んで來たのも自明の理といはねばならぬ。

二

然も一方、在京半島人學生の指導斡旋にあたつてゐる朝鮮奬學會が、來るべき卒業期を控へて、官廳銀行會社その他の職業指導關係者を招き、半島人學生就職斡旋に關する懇談會を開いた席上においても、出席者は今更に半島に對する認識を新たにすると共に、その登用範圍の擴張なるに共鳴し、奬學會自身が職業紹介法による職業斡旋を法的に行ひ得ない立場にあるとしても、各職業指導斡旋所の協力によつて、積極的なる實現性が約束されるに至つたことは、こゝにも半島人職業問題の新轉機が齎來したものとして、洵に慶賀せざるを得ない。

三

畏くも大正八年八月十九日下し給へる總督府官制改革の詔書に『朕夙ニ朝鮮ノ康寧ヲ以テ念ト爲シ其ノ民衆ヲ愛撫スルコト一視同仁朕カ臣民トシテ秋毫ノ差異アルコトナク』と仰せられ、また『民衆ヲシテ各其ノ所ヲ得其ノ生ヲ聊シ永ク昇平ノ慶澤ニ浴シ共ニ邦家ノ隆運ヲ扶翼セシメムコトヲ期セヨ』と宣はせ給うてゐるにも拘らず、半島同胞が各職を勵み業を樂しむ機會の比較的に少かつたことは爭ひ難き事實であつて、その由つて來る諸因については、風俗生活習慣の相違といふことが擧げられたとしても、省みて自他共に遺憾とすべき節の尠くなかつたのを認めざるを得ない。

四

これを一方的に見る時、半島人には責任觀念が乏しいとか、勤勞精神が缺けてゐるとかいつて、一概にあげつらふ向きもあるやうであるが、既にして志願兵の實績に就いても示されてゐる通り、その指導錬成の道をさへ誤らなければ、半島人もまた立派なる皇國臣民としての資格を發揮することに鑑み、殊にそくはその青年に特別錬成のことも論ぜられる時運に際會したのであるから、職場を提供する側においては、これを導き、皇國臣民としての錬成に協力すると共に、職場を與へらるべき半島人側においても、過去の毀譽褒貶に鑑みて、ひたすらに修養と努力とを積んで、應募するところに報ゆるべく精進するならば、半島人に一人の無爲徒食者なきに至り、以て大東亞共榮圈の中核體としての人的戰力ともなり得べく、今後相俱に省みて勇往の成果に邁進すべきである。

議會提出朝鮮關係法案　解說（下）
半島財源既に强靱
稅事務煩雜も解消
內國稅免除又は交付金停止

『輸出する物品に對する內國稅免除又は交付金交付の停止等に關する法律案』

これは法文三ケ條より成つてゐるが、其の意味するところは第三條に規定する『第三條大正九年法律第五十一號はこれを廢止す』の『內地、台灣又は樺太より朝鮮に移出する物品の內國稅免除に關する法律』に外ならぬ、それは當時斷行法として成立したものである、が、目的は法文に示す如く內地、台灣及び樺太より朝鮮に移入される諸多の物品につき內地その他では內國稅を賦課せずその代り朝鮮において課稅せしめ半島の財務を稅收入の面から間接的に援護する點にあつた、しかも免除される內國稅の內容たるや主として間接稅たる消費稅の免除或は交付金の交付であつた

既ちこの場合課稅物件は今回の法案第一條に規定してある如く酒類、清涼飲料、揮發油、麥酒、物品稅をかけられる物（砂糖、織物及び織物製品等で、例へば從來內地から移入される場合、內地で消費稅の課せられる物品はその消費稅を免除し若くは擴戾し又は交付金を交付され、朝鮮に移入の際改めて朝鮮の稅令による消費稅を賦課されてゐたのである、內鮮間に稅率の異る場合も同一の場合も同樣の取扱をなして來た、蓋し內鮮間に消費稅の法域を異にし且朝鮮と內地と別個の會計を持つてゐるのと、更に消費稅はその消費地において賦課せんとする所謂消費地課稅主義に基づくものであつた、右の既存を大正九年法律第五十一號は規定してゐるものであり、朝鮮ではこれに對應すべきものとして各消費稅令のほか『朝鮮間接國稅徵收補則』なるものが公布されてゐたのだつた

……◇……

これが何故改正されるに至つたかといへば第一にそれは朝鮮經濟自體の大きな飛躍的成長によるものである、即ち右の法律を制定した當時に比べれば半島財政自體がすべて內地の援護を必要とせざる程度に發展した事實を雄辯に物語つてゐることになる、內國稅免除が停止される結果今後は各種の物品が內地で消費稅を賦課されたまゝ素通りで朝鮮に流入し、釜山その他朝鮮の稅關で、改めて課稅することはなくなる、勢ひ內地側より移入される商品に對する消費稅の分だけ總督府としての稅收入は減ることになるが、それによつてびくともせぬ位朝鮮の財政と財源がすでに强靱化されてゐるのだ、第二には或意味では消費地課稅主義の放棄を意味する、これはまた內外地行政の戰時體制化、社會的には內鮮一體化を具體化したものともいふことが出來よう、第三は徵稅手續の簡易化である、內國稅免除法あつたがため稅關ではすでに內地で課稅されてゐる移入物品につき內地の課稅額と同額の交付金を業者に交付し或は擴戾し、更に改めて朝鮮としての消費稅を徵收するなど、その手續は當局も業者も煩雜極まるものとしてゐたのであつた、內地の稅務署に照會するため交付金交付までに半年位もかゝるのは珍らしいことでなかつた、この課稅事務の煩雜さが今度の法案によつて改められることになつたことは喜ぶべきことであらう

……◇……

他方朝鮮より內地其他へ移出する場合は如何といふにこれまた一々既に課稅された內國稅は稅關に於て同額を擴戾すると共に內地で課稅さるべき消費稅と同一稅率を以て出港稅の名目によつて賦課徵收して來たのであつた、これが今後一般廢止されることゝなる、但し內地と朝鮮と同一物品にして稅率の異るものを如何にするかが問題であるが、何れ適當に解決されるであらう、更にまた輸出品に對する內國稅免除が停止される結果極力輸出品の價格がそれだけ騰貴し輸出を阻止することゝなるがこれは決戰下の今日寧ろ當然であらう

『大正九年法律第五十三號中改正法律案』

同法は元來朝鮮の特殊事情を考慮した特例租稅法で朝鮮に輸入する特定の物品に對し關稅（輸入稅）の免除を規定してゐるものである

制定當時は『朝鮮總督は凶作その他やむを得ざる事由ある時は期間を指定し朝鮮に輸入する米、籾、大麥等の輸入稅を低減又は免除することを得』といふ意味の規定に過ぎなかつたが、其後數回改正を受け、半島の特殊な產業政策遂行上必要な物品に對する免稅が次第に附加され今日に至つてゐた、即ち前回改正の際には鴨綠江水電の建設工事に必要な發電機、水車、機械部分品等が、免稅品目に追加されたのであるが、今度の改正によつて主としてセメント、木材、油など工事現場で消耗する物資が同樣免稅されることとなる、これ等の物品が國境の關稅取締線で一々爲替、貿易、輸出入等の統制取締を受けたのでは却て水力發電工事の進展を阻害する惧れがあるのでこの工事促進のための措置がとられることになつた譯である

『多獅島鐵道株式會社所屬新義州南市間鐵道買收のため公債發行に關する法律案』

これは件名にある通りで、これにより長く懸案とされてゐた問題の多獅島鐵道の重要區間が國鐵に編入され、新年度より軌條、橋梁等が本格的に改良工事を施され半島の輸送線が增强されることゝなる

『朝鮮事業公債法中改正法律案』

これは改正條文に示す通り朝鮮における事業公債の發行限度を新たに五億四千七百四十萬圓增額する旨を規定したものである、昭和十七年度における事業公債の發行限度額が約一億五千六百七十萬圓であつたに比すれば實に飛躍的な增加額であるが、總督府の明年度事業計畫は豫算面で十五億圓にのぼらんとしつゝある決戰財政下にあつて、しかも鐵道の建設改良、道路港灣の改良擴築、重要鑛山送電施設の擴充、鹽田の增設、食糧增產のための大々的土地改良など大東亞戰略による幾多新規のしかも大規模な事業を目前に控へ當然のことであり一面現下の要請たる決戰的戰力增强のため、生產擴强の基礎工作の積築に向つて半島が決然として立向はんとしてゐる旺盛な氣魄をまざ〳〵と表現するものであらう

敵艦船三百廿二隻を擊沈
伊海軍參戰以來の綜合戰果

【ローマ二十三日同盟】伊軍司令部發表＝イタリー海軍は一九四〇年六月の參戰以來一九四二年十二月まで三十ケ月間に反樞軸側艦艇および艦船三百二十二隻を擊沈した、內譯次の通り

一、艦艇　戰艦四隻、巡洋艦十三隻、驅逐艦三十二隻、潛水艦八十隻、その他三隻、計百三十二隻
一、商船および油槽船百九十隻、計百三十萬トン

獨空軍カンダラクシヤを猛爆

【ベルリン廿三日同盟】獨空軍急降下爆擊機の大編隊は廿三日コラ半島南部のカンダラクシヤに大爆擊を敢行、同市の大兵器工場に爆彈多數を投下、大損害を與へたのち全機無事基地に歸還した

敵船八隻擊沈　樞軸空軍、北阿に活躍

【ベルリン二十三日同盟】獨軍當局では、二十三日北阿水域における樞軸空軍の戰果につぎの通り言明した

樞軸空軍は二十二日夜アルジェリヤ海岸沖で反樞軸側船舶十八隻を攻擊、大損傷を與へたが、その後判明したところによればうち六隻合計四萬六千トンは沈沒他の艦隻も沈沒したものと見られる、又イタリー空軍雷擊機隊は廿二日夕刻ボーヌ港を襲ひ船舶二隻を擊沈他の三隻に損傷を與へた、同日獨空軍爆擊機隊もボーヌを空襲、港灣施設、倉庫などに大火災を起さしめた

英驅逐艦の消耗甚大

【リスボン廿三日同盟】英海軍は開戰以來各地の戰場において既に大な損害を蒙つたが、商船護送のため常に第一戰に於て作戰に從事してゐる驅逐艦の消耗が特に著しい模樣でニユース・クロニクル紙所報によれば英海軍の驅逐艦勢力は一九三九年の百七十三隻のうち現在までにおいて九十八隻までを喪失したといはれる、ただし同紙は代艦の建造は喪失艦の數を越えてゐるにもかゝはらず、かゝる莫大な損害にもかゝはらず英海軍の現有驅逐艦勢力は約三百隻に達してゐると述べてゐる

塚田攻大將ら三英靈　博多發東上

【福岡電話】中支戰線で壯烈な戰死を遂げ廿三日福岡に無言の凱旋をした塚田攻大將ならびに藤原武少將、小鬮義一大尉の三英靈は八木中佐、山田中尉、本田准尉に護られ、廿四日午後七時六分博多驛發時局富士で軍官民多數の見送り裡に一路東上した

全支將領會議
來月中旬南京に開催

【南京廿四日同盟】國民政府は參戰と同時に戰時最高議決機關として最高國防會議を設置しすでに第一、第二次會議において中央、地方行政機構改革、全國經濟委員會の擴充强化を斷行し政治、經濟の戰時態勢を確立し戰爭完遂に即應する諸般の施策を着々進めてゐるが、これら行政機構の整備促進とともに參戰下軍事機能の發揮は當然新事態に即應して考慮さるべきであるのにかんがみ、軍事委員會は來月中旬南京に北、中、南支の各方面軍、集團軍、獨立旅各司令以下全支將領を招集して三日間にわたり戰時下初の全支將領會議を開催することになつた、しかして同會議において汪軍事委員會長は戰時下國軍の任務について訓示を行ひ引續き作戰治安に關する重要問題につき愼重審議が行はれるものと見られてゐる、軍事委員會は一昨年大東亞戰爭勃發直後全國軍首腦部を南京に招集一週間にわたつて作戰會議が開かれたが、北、中、南支の全將領が一堂に會するのは建軍以來はじめてのことであり、その成果は極めて期待されてゐる

眞摯な事前審議
貴衆兩院 休會期間を活用

【東京電話】第八十一回帝國議會は去る廿一日再開のはずのところ東條首相の病氣によりさらに一週間の休會が繼續されることとなり貴衆兩院とも廿一日より再休會に入つたが、兩院とも時局の重大性にかんがみこの休會期間を活用して事前審査を行ひ、すでに

衆議院 は豫算總會を動員し去る廿二日內務部會、廿三日司法、文部、農林、厚生の各部會を院內に開催、東京都制、市町村制改正、戰時刑事特別法中改正法、戰時行政特例法、兵役法などに對し當局の明確なる說明を求むるとゝもに活潑なる質疑應答をなしそれぞれ相當の收穫を得たが、さらに廿五日午前十時から內務部會（戰時行政特例法案ほか三件）同午後一時から大藏部會（增稅に關する法律案十二件ほか七件）廿六日午前十時から遞信、鐵道部會（木船保險法案ほか一件）同午後一時から商工部會（交易營團法案ほか三件）を開會

貴族院 も廿五、六日の兩日に亙り豫算總會の第一、三の各部會を開いて同樣當局の說明を求め質疑を行ひ、廿八日から開催される本格的論議に備へる建前である、しかして廿八日は貴族院は午前十時から、衆議院は午後一時からいづれも本會議を開會、劈頭內閣總理大臣の施政方針演說をはじめ谷外相、賀屋藏相、鈴木企劃院總裁の各外交、財政演說が行はれ、これに對し貴族院伍堂卓雄氏、衆議院山崎達之輔氏が各代表格で第一陣に立ち質問演說を行ひ決戰第二年に對する政府の不動の決意と確固たる所信の披瀝を求めこれを皮切りにいよ〳〵本格的論議に入ることゝなつてゐる、さらに

豫算案 先議の衆議院では一切の論議を戰力の增强に集中する建前から特に豫算總會の運營に格別の工夫と考慮を加へ質問者および質問事項を廿五日までに理事の手許に屆出でしめるとゝもに質問は一人一時間の原則で長時間を避け、また問題別により大政翼贊會、翼贊政治會、翼贊壯年團關係をある時期に關聯して集中的に質疑を行ふなどの方法を講じ、あくまで效率的審議を進める方針で、なほ戰力增强論議の基礎として一般質疑に先行して秘密會を開き、とくに物動關係の說明を求むべしとの論もあり、この場合は小川鄕太郎氏以下の質問は二十九日以後となるはずである、また貴族院三十九件、衆議院四十九件の各政府提出法律案の處理については兩院とも二十九日以後本會議を開會して特別委員に附託するのであるが、重要法案の中には說明に對し本會議での質疑を行ふものも相當あるので兩院とも廿九、三十の兩日を要するものとみられ、とくに衆議院では東京都制、市町村制改正、戰時行政特例、農業團體、江蘇、增稅、交易營團、日本醫療團法案など各重要法案に對しては大體一人乃至二人の質疑を行はしめることゝなつてをり、政府は八十八件を處理する特別委員會の數は結局十七本建位となる見込みで豫算總會と併行してこれらの各特別委員會が一齊に開かれる、二月一日以降の審議は名實ともに決戰議會の眞價を遺憾なく發揮するものと期待されてゐる、なほ東條首相の病狀はその後順調な經過を辿つてをり、目下のところでは二十八日の登院に支障なきものとみられるが首相はとくにこの一兩日間の加療靜養に萬全を期してゐる

保安隊を改變
暫行組織要綱公布
國府、國內治安の完璧へ

【南京廿四日同盟】さきに地方行政機構の大刷新を斷行し地方戰時體制の確立に一歩を進めた國民政府は、今回さらに國內治安の完璧を期するため從來各省、縣などにまちまちに設けられてゐた保安隊を統制下に一元的組織を確立するに決し、二十二日保安隊暫行組織要綱を公布した、右によれば新設保安隊の保安司令は各省長あるひは市長が兼任し、軍事に關しては軍事委員會、また警察との協力に關しては內政府の指揮を受けて各縣保安隊を統轄し、縣保安隊の隊員は共同自衞の精神に基き十八歳以上卅歳までの該縣出身者から選募することとし、常時治安に任ずるほか軍隊および警察との共同作戰も行ふ、また右改變にともない保安隊の經費は軍事委員會の査定を得て省、市政府から支給される、今次新組織はまづ上海市および江蘇、浙江、安徽の三省に實施するが、將來は武漢、蘇淮、廣東など各地區にも擴張され中央、地方を通ずる一元的治安組織を確立することになつてをり、ここに國府軍の整備强化と相呼應して國府治下の治安狀況は劃期的飛躍を期待されるに至つた

吳將軍、決意を披瀝す

【北京電話】重慶政權に絶縁狀を叩きつけ敢然麾下四萬を率ゐて和平陣へ參加し大東亞戰爭に參戰した山東救國方面軍總司令吳化文將軍は廿三日午後四時廿分北京ホテルにおいて日華記者團と會見、大東亞戰爭を完遂、新中國を建設せんと烈々たる決意を披瀝した、以下記者團との一問一答である

問　和平陣營に參加した理由如何
答　抗戰六年突然和平陣へ參加したのを疑問に思ふは當然だ、從來日本は中國を亡すものなりと信じて困苦缺乏に耐へ抗戰してきたが、世界の情勢と日本の眞意の變明によつて中國を救ふものは日本なりといふことが明瞭になつたので重慶の命に反いて和平陣營へ參加した
問　山東の抗戰陣營その後の動向如何
答　于學忠軍は懸命に再建を企圖してゐるが、もはや絶望だ、徒らに醜態をさらすのみだ
問　共產軍に對する所見如何
答　共產軍には人間の心を持つてゐる者はない、人類の敵だ、三年間一日として彼らと戰はぬ日はなかつた、今後はさらに戰法を練つてアジヤの敵を剿滅する覺悟だ
問　南京政府の參戰により和平陣參加の決意を早めたのか
答　然り、日本との協力により中國の進む道が明示されたのでこの擧に出た
問　貴下の參加による抗戰陣營の影響如何
答　まだ詳細にわからぬが大動搖を來してゐることは事實である
問　北京は何年振りか
答　國大を出てからはじめてなので十五年ぶりだ、殊に姿も變らず平和そのものであるのに驚いた、ともかく大東亞戰爭遂行のため大アジヤ建設のため一命を捧げる決心だ、今後の御支援を切望する

英軍トリポリ突入

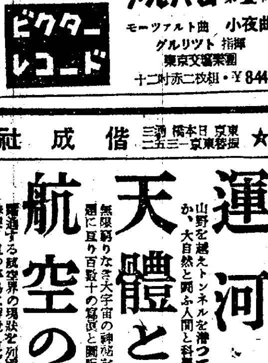
【リスボン十三日同盟】ビービーシー（英國放送協會）は廿三日午前トリポリ突入に關しつぎの通り報道した

廿三日拂曉英第八軍の先鋒はトリポリに突入した、同地の重要地區は英軍先遣部隊の占據するところとなつたが、主力はトリポリ市を通過しさらに西進を續けてゐる

消息

◇鐘ケ江鐵一氏（西日本新聞地方部長）家族同伴二十四日『あかつき』で離城

藤本の投資信託　第4次賣出 1月27日まで
すでに五千人の御支持を得た
說明書急送す
京城府黃金町二丁目 電話本局二八九六番
藤本證券



敵國を征服した手
この手の奏でる超人的神技に全米はひれ伏した。
渡米に、演奏に、絶讚を浴び……樂壇の名曲は新たなる……を得た！
ビクター專屬
平岡養一
アルバム 第1輯
モーツァルト曲 小夜曲
グルリツト 指揮
東京交響樂團
十二吋赤二枚組・￥8.44
ビクターレコード

青少年向新刊 ★ 東京日本橋本石町 振替東京一五三三二 偕成社

風洞の話　村上勇次郎著
飛行機の速度高度等を高めるにはどんな機體を工夫すればよいか、これを調べる風洞裝置の役目構造等を興味深き實例と百數十の寫眞入りで平易に說く。　價一・五〇 〒一五

コンクリートの話　一木保夫著
コンクリートの發達史・種類・用途・抵抗力・耐熱性等の問題に亘り數十の寫眞と圖版入りで平易に興味深く述べた一般人のための入門書。　價一・五〇 〒一五

運河の話　福田秀夫著
山野を越えトンネルを潜つて走る運河の開鑿にはどんな工夫と努力が拂はれるか、大自然と闘ふ人間と科學の逞しい結晶は果して何を語るであらうか。　價一・五〇 〒一五

天體と宇宙　山本一清著
無限窮りなき大宇宙の神秘を探求し、その起原・構造・本質・天體觀測等の問題に亘り百數十の寫眞と圖版入りで平易に興味深く說いた一大天文圖譜。　價二・五〇 〒一五

航空の驚異　中正夫著
躍進する航空界の現狀を列國情勢と軍機の秘密より數百の寫眞と圖版入りで平易に解說した一大航空圖譜。　價二・三〇 〒一五

三省堂新刊
H・I・ホグビン著 吉田一次譯
ポリネシアに於ける法と秩序
原住民の秩序維持の法を論述したもので、學術的には勿論、一般知識人にも南方に對する正確な知識を、涵養せしめる絶好の資書である。　A5判 三六八頁 定價三・二〇 送料二四

新刊 ルドルフ・チエレーン著 金生喜造譯
領土・民族・國家
國家學者、地理學者として著名な著者の「生活形態の國家」（地政學の原典）の全譯。彼の根本思想を最も體系的に述べた代表的高作である。　A5判 三二〇頁 定價三・〇〇 送料一四

滿洲水草圖譜　佐藤潤平著　定價六・二〇 送料一八
滿洲通俗植物 解說 圖說　佐藤潤平著　定價一・〇〇 送料八
小澤覺輔編 英和海事用語辭典　B小型 二九〇頁 定價二・五〇 送料二〇
海事に關する一般用語を網羅し、航海、天文、海務、海上通商、海上保險、稅關、檢疫關係用語等他の辭書にあらざるものをも取入れ、海上一般の用語解說に完璧を期した。
藤田美津子著 カミサマノオハナシ 全三冊（既發賣）
―ソノ一 高天原・出雲ノ卷―
―ソノ二 高千穗・大和ノ卷―
幼兒のための古事記！　各價一・八〇 〒一〇
東京神田 東京市神田區一ツ橋 三省堂 振替東京五五五一番

同文館新刊重版書
東京小石川・水道端 振替東京一三五番
最新刊 九州專門學校教授 宮崎力藏著
新經營の基礎理念　B6判 三六八頁 定價一・七〇 送料・〇八
本書は新經營の根本理念について解明せる新著書。大東亞の新經營に從事する者の必讀書
經營比較論　東京帝大助教授 古川榮一著　本質論・經營史・部分比較等を詳論　定價三・〇〇 送料・一八
カルテル論　國弘員人著　意義形態運動問題等を詳說　定價三・二〇 送料・一八
經營利潤論　橫濱高商教授 沼田嘉穗著　最も經濟學的利潤の總括的研究　定價一・八〇 送料・一二
井上龜三 新企業學　一・二〇 〒二〇　嘉悅基貴 眞姿日本　一・二〇 〒二〇
柳昌平 日本經濟の知識　一・五〇 〒二〇　田村德治 東洋文化と西洋文化　一・八〇 〒二〇
柳昌平 日本經濟の構造　一・八〇 〒二〇　宗谷銀治郎 轉換期の商工經濟　一・八〇 〒二〇
延兼數之助 日本產業論　二・八〇 〒二〇　大泉行雄 現代商業の基本問題　一・七〇 〒一八
郡菊之助 戰爭と人口問題　二・三〇 〒二〇　大泉行雄 商業本質論　二・二〇 〒一八
郡菊之助 人口と消費法則　一・八〇 〒二〇　南國康博 新興商品概說　二・二〇 〒二〇
延兼數之助 世界資源論　三・〇〇 〒二〇　荒木直 配給學の基礎研究　三・二〇 〒一八
一井修 東亞國土計畫　二・〇〇 〒二〇　由城童 生產擴充と利潤統制　一・七〇 〒一八
食糧問題の基礎概念　東京農專教授 水野武夫著 定價一・三〇 送料一二
日本戰爭經濟力の諸問題　經濟學博士 古屋美貞著 定價一・八〇 送料一二
米英戰爭經濟の根本思想　東京市主事 安藤春夫著 定價一・五〇 送料一二

河出書房
應用數學（全21卷）第八回配本
振動論　定價7圓
東大教授・地震研究所員・理博 坪井忠二著
數學的方法を用ひて振動に關する基本概念を記述し以つてその物理的意義を明らかにした。
目次 單弦振動 振子の振動 減衰振動 强制振動 非線型及びその他の振動 縱成振動 膜の振動 彈性振動 振動概論―參考文献・索引―

化學實驗學（全26卷）第17回配本
反應篇 II　定價14圓
―內容目次―
重合及び分解（野津龍三郎）縮合（菅沼重彥）有機含金屬化合物（星野敏雄・津田恭介・妻木德一）有機光化學反應（尾形輝太郎）分子內轉移（畑一夫）光學的分割並びにラミセ化（赤堀四郎）

新世界文學全集 第十三回配本・全廿四卷
マリウス　ペーター作 本多顯彰譯
價 並一・八〇 特二・三〇
羅馬末期の一青年マリウスの精神的思想的發展を描き、ペーターの藝術理論を見事に創作に結晶せしめた傑作。（內容見本進呈）

戰時立法第一年　中川善之助編 定價一・七〇
道德・宗教と社會生活　中島重著 定價二・〇〇

現代心理學 第六回配本・全十二卷
教育心理學 I　價三・八〇 A5判 四三〇頁
目次 教育の心理學的基礎 武政太郎　兒童の心理 吉田熊次郎　數學教育 佐久間鼎　國語教育 高木貞二 ……
（內容見本進呈）
東京市日本橋區通三丁目一番地 河出書房 振替東京一〇八〇二

週間世界の動き

日獨伊經濟協定
米英的金融組織拂拭

先般に於いて特筆すべき出來事は日獨、日伊の兩經濟協定の成立である。三國間にこの種の話合ひの必要が生じたのは餘程まへのことで、その具體化する爲にドイツの經濟使節團一行が來朝してからでも既に足かけ三年になる。かういふと如何にもこの交渉は難産だつたかのやうな印象を受けるが實質はその反對で、これくらゐ和氣藹々の裡に成立した交渉は珍しいと當事者が語つてゐる位である。然らばなぜこんなに長びいたかといふとその下交渉してゐる中に獨ソ戰と大東亞戰といふ豫期しなかつた二大戰爭が勃發し、そのため折角出來かかつた交渉がその都度環境を新たにして再出發することを餘儀なくされたからである。しかしこれもその交渉の衝に當つた人の話だが、さうした經緯があつたため却つて協定の内容は幾度も練りに練られて完璧に近いものとなり戰後の貿易に新方向を示唆するに足る新機軸を出すことが出來たといふことである。どういふ點に新機軸を出してゐるかといふと凡そ次の三點を指摘することができよう

一、戰爭中のみならず戰後の經濟的協力關係を規定してゐること

二、經濟圏と經濟圏との貿易を規定してゐること

三、決濟方式に清算制バーター制よりも更に一歩を進めた新方式を採用し歐洲と東亞の天地から米英的國際金融組織を拂拭したこと

しかしてかゝる經濟協定の成立は今次大戰が武力戰たると共に經濟戰たるの反面をも持つてゐる事實に鑑み日獨伊樞軸に劃期的な意義を附したものといふことが出來よう

一層困難に直面

最近英國は勿論のことかつて食料の過剩に惱んだ米國でさへ深刻な食料不足に當面してゐるのは甚だ興味深い。最近のニューヨーク電にこんな話がある「最近のアメリカでは既に簡單なサラダを作るとすら贅澤の部類に入つた、若しサラダ付の食事を賴るとすれば今日のアメリカの生活費は過去廿年以來最高のものとなる」またイナンシャルヒューズ紙に次のやうな記事がある「米國では一般市民が一日四勝半の食料を供給されてゐるが從來多量だつた肉類は頗る減少しサンフランシスコでは肉類賣店五百軒の内百軒が閉店し肉類組合においてはこれ等の失業者のため道路從業學校を設立した、またロスアンゼルスでは二千軒の料理店の内九百軒近くが閉店した、更にルーズベルトはかうした食料不足狀況に鑑み去る十一日を"戰場勤勞日"と定め大々的食料增產運動を開始したが彼はその動員に際し"食料は戰車、大砲、飛行機に劣らぬ主要武器なり"と强調してゐる」食料の供給がかうした狀態にある米國に仰いでゐる英國が一層困難に直面してゐることは想像に餘りある。カールトン食糧相は目下英國の當面してゐる食料狀況を次の如く方言してゐる『前大戰の最惡の時期よりももつと惡い』と——

チリー政府が斷行を決意するまでには實にいろ／＼な經緯があつて政變があつたり、騷動があつたりアメリカとの外交的紛爭があつたり、それは全くチリーにとつて苦難の道だつたに違ひないが、過去一ケ年餘りそれほどまでに苦心して守り續けてきた中立政策を遂に拋棄してアメリカの足下に屈從したことは蓋し一ケ年の努苦を無にして了つたものである。やがてチリー國内はエクアドルやペルーの例にもれず獰猛なる米兵によつて蹂躙され盡すだらうし從來大事に守り續けてきた太平洋岸の港も今後全く危殆に瀕することゝなるだらう。斷交宣言を發表してのち大統領リオスは

中立維持のため

の努力を回顧しつゝ、斷交決行に際し「余はこの發表をなすに當つて無上の感慨を隱さうとは思はない實にチリーは日獨伊三國とは常に最も親密なる關係を續けてきたのである、余は心から今次の非人道的鬪爭が早く終結することを希望する、しかして今回の措置は如何なる意味においても三國民を彈劾することを意味するものでない」と述べてゐる、大統領のこの言葉は如何にチリーが不本意な斷交を行つたかを告白して米國に媚態を述べると共に樞軸三國へ斷命の嘆きを訴へるものだが、最早あとの祭であらう、しかしながらかうした經緯があるだけにチリーには多少同情的態度をもつて臨む必要もあるかも知れない

東部戰線における若干の動きを除けば北阿戰線も地中海戰線もまた東亞の各戰線もその後殆ど目立つて變化はない、北阿においてはロメル軍が既にトリポリ近くまで退却し、さらに後退を續けようとしてゐる模樣だがこれは單なる退却ではなくてチュニジヤの樞軸軍への合流を目指す後退と見るべきだらう、英第八軍はロメル軍のかゝる企圖を恐れて幾度か退路遮斷作戰に出んとした模樣だがいづれも失敗してロメル軍はやす／＼と戰略的後退を續けてゐる、しかして近くロメル軍がチュニジヤのドイツ軍との

合流に成功すれ

ば同方面の樞軸勢力は飛躍的に强化されるだらう

戰局に大した變化はないが次期作戰に備へての敵側の裏面工作はますます活潑になつてきた、この意味で目立つのはアメリカの近東工作で同方面に最近盛んに兵力の增强を行つてゐるほか鐵道を敷設したり自動車道路を開いたり各地に銀行の支店をばら撒いたり大規模な活躍振りである、なほ最近の情報ではパレスタインを中心にこの方面に完全なるユダヤの獨立國を建設せんと企圖してゐる模樣で目下米國内のユダヤ資本の引き出しにつとめてゐるといふ噂もあるこの種の動きは明かに次期作戰に備へての近東の地ならしと共に最も注意を要することだらう

日本海の高度活用
輸送力の擴充が緊急
大村滿鐵總裁談

【羅津電話】過般來用務のため東上中であつた大村滿鐵總裁は歸途特に日本海航路をとり、廿三日朝羅津に上陸大和ホテルで語る

時局下益々重大性を加へつゝある日滿ルート日本海經由で羅津に來て見たが天氣は良し太陽はさん／＼と照り輝いてゐて一しほ壯快な氣持に打たれた、船の中で船長にも話したことであるが、世界の海で、日本海ほど安全な海はない、波もなく實に靜かな航海を續けて來たので日本海は世界で最も平和な海であるといふ感に打たれたが、同時にこの海の高度活用を圖ることは喫緊事であることを痛感させられた、現下の狀勢では他のすべての問題より輸送力の擴充を計ることが先決問題であり、從つて滿鐵來年度の事業計畫も重點を輸送の增强に置き輸送第一主義で進む方針である、輸送力の活用は船が輸送の場合當然陸上輸送によりカバーしなければならない、從つて滿鐵ではこの點に深く考慮を拂つて進みたいと思ふ、戰時下の增强問題もこの輸送と表裏一體のものであり海陸輸送の完備してゐることと石炭、電力資源の三つが揃つてゐることが工業立地の最も必要な條件である、その意味から羅津の如き工業立地條件に適合した土地であると思ふので滿鐵でも大いに今後協力する方針である、滿鐵の明年度豫算問題については戰力增强は國力を擧げて物心兩面より動員し戰力の革新的增强を期せねばならないのでこの重大な使命達成のため副總裁が東京に殘り各要路と折衝を重ねてをり大體豫算も順調に進捗してゐる、事業計畫も輸送に重點を置いてゐる爲これに伴ふ油の問題が中心になるので輸送は勿論必要な油の增產計畫を急速に實施する必要あり、從つて撫順炭礦の事業擴充を促進し燃料解決に邁進する計畫である、滿鐵經營の改革問題は決戰下に即應した小改革をやるにはやるが根本は一害を除き一利を興す現實の仕事を促進せしめることであり大きな改革はしないでその都度時代に即應して行きたい、石炭のみではなく特產物の輸出港等の港灣施設、船車連絡作業等も協力する考へである、第一第三の港灣建設も必要とあらばいつでもやるがまだ羅津の現狀では現在の施設で足ると思ふ、この資材難の時は現在の施設を能率的に使ふことが肝要だ、不足の場合は陸上の作業で補へばよい

總裁は午前十時羅津驛發列車で雄基へ、のち午前十一時卅分發阿吾地に向ひ工場を視察して羅津に歸り一泊の上廿四日午前九時發列車で向つた

明礬石開發へ
遊休設備を活用

【東京電話】伊豆明礬石資源の積極的開發策について は産留り所、昭和化學が乘出すこと、決定したが、右は金屬統制會ではこれが開發をさらに積極化すべく國内遊休設備の活用をはかることゝなつた、このためかねて人絹、絹紡統制會に對し遊休工場設備の活用方を交渉中であつたがこのほど大和紡ほか二、三工場の遊休設備を轉用することゝ決定した

獨軍の奇襲奏功
赤軍愈よ苦戰に陷る

【ストツクホルム二十三日同盟】獨軍の巧妙な誘導作戰に乘つた北部コーカサスの赤軍は、ボロシーロフスクから西進して廿三日アルマビールに到達、さらにラバ河ザンボン河に沿つてクバン河上流に出る作戰と見られるが、同方面は無數の小河川が錯綜してゐるため進出意の如くならず、隨所で獨軍遊動隊の奇襲作戰に引掛つて苦戰を續けてゐる模樣で、またドン河下流地區のロコソフスキー軍もドンセベールヌイ、ドネツ兩河の分岐點コンスタンチノフスカヤでドン河對岸に達しようと試み過去四十八時間々斷なく强引な渡河作戰を繰返してゐるが、獨軍陣地の防禦陣にその都度はね返され徒らに犧牲を大きくしてゐるのみである、他方ボロネジ南方の獨軍は、ボロシーロフド北方四十五キロのノボ・アイダールで赤軍の進出を喰止め二十三日朝來の大規模戰車戰を展開してゐる

赤軍の反攻を阻止

【ベルリン廿三日同盟】獨軍司令部は廿三日正午スターリングラード市の防衞線に對する赤軍の突入に對し獨軍は全力を擧げて防戰した結果遂にこれを阻止するに至つた旨發表した

獨軍戰況發表

【ベルリン二十三日同盟】獨軍司令部二十三日正午發表＝

▲東部戰線

一、北コーカサスの獨軍は戰略的後退を續けてゐるが、ドン地區では激戰ののち赤軍の攻擊を擊退、さらに獨軍步兵ならびに戰車部隊は反擊に出て敵を東方へ後退せしめた

一、スターリングラードの獨軍は

決戰陣頭の東條さんを語る
愛孫を試驗臺へ
議論より實行主義

戰時下で何が大切だと言つても米ほど大切なものはない。腹が減つては戰は出來ぬと古から言ふ通り、如何に精鋭なる武器彈藥が山と積まれても、之を取扱ふのは人間である。三度の飯を二度には詰め得ても一度にする譯にはゆかない。又武器彈藥を作り或はその原料を作る農業戰士も飢ゑては働けない。然るに日本人は主食を米に依存してゐるので、米が足りないとあつては眼の色が變る。東亞共榮圏内には米產地としてビルマ、泰、佛印があるが、これを運ぶには船に依らねばならぬ。戰時下ではこれが頗る難事である。日本内地は昨年は非常な豐作だつたが、わが朝鮮は旱水害で不作。加之滿洲や支那も食糧が有り餘つてゐる譯ではないから、この方も心配してやらねばならぬ。そこで考へついたのが玄米食だ。これには色々議論があり、

學者の間では果して玄米食が白米食に代り得るかどうか、代らせても差支ないかどうか定説がない。東條さんは議論より實行の人だ。大東亞戰爭になると直ぐ頭にピンと來たのが食糧問題だつた。戰爭には斷じて負けない確信を持つ東條さんでも、天候を支配し肥料を作り出すことは出來ない。これは玄米食にせねばならぬ時節が來るかも知れない。その時のために周到な試驗をせねばならぬと、今名古屋にゐる二男の輝雄君の一粒種正成ちやん（三）をその試驗臺とした。乳離れ時期の幼兒は兎角お腹をこはしたがるものだが、それに玄米食をやらせたのである。いゝか惡いか全然見當のつかないものを食はせるといふことは

孫の愛に盲かされる祖父では出來ない譯だが、これも日本のためだ。しかし玄米食が人間に不適當なら、この兒は發育しないであらう。幼兒でさへ差支ない玄米であつたら、青年だらうが老人だらうが、惡い筈はない。それから一年、正成ちやんは人並勝れて發育狀態も良好、病氣らしい病氣に罹つたことがない。『よしやらう』東條さんの決心はこれでついた。玄米さへ食へば日本の食糧事情はズツと緩和されることは茲に數字を擧げて說明するまでもなからう。表面のみから見れば何でもないが、首相となつて一つの大きな政策を行はうとするその裏面にはかうした苦勞があることを忘れてはならぬ。

燃料には困つてゐる。食糧問題の次には燃料問題だ。朝鮮も困る／＼では仕方がない。何とか之を克服してゆかねばならぬ。石炭を掘り、電氣を起し、瓦斯を作る。そんなことは米英人でもやつてゐることだ、何か別の對策によつて解決することは出來ないものかといふのが東條さんの考へてゐることである。水は低きに流れて流れるのが開闢以來の原則。鴨綠江の水は從つて黃海に注ぐのが當然なのに、野口さんは日本海に流すことを工夫して、莫大な電力を起してゐる。聞いてみれば何の變哲もないことだが、茲に着眼した野口さんの眼識は日本のためどれだけの利益を齎してゐるか知れない。これを一歩前進させたらどうなるか。東條さんによれば宇宙間で

一番熱量を持つてゐるのは太陽、この熱量を貯藏する方法を考へさへすれば燃料を必要とする仕事は何事も出來る。太陽の光線を貯藏することが出來れば電氣もランプもいらなくなる。而も動物でも植物でも鑛物でも太陽の熱を某程度には貯藏してゐる。之をもう少し別な方角から考へたならば燃料にも光線にも不自由しない筈である。汽船を動かすにもその積荷の中には燃料と飲料水が大きな部分を占めてゐる。若し海水から鹽分を手輕に拔ける方法を講ずれば飲料水を積み込む必要はない。電氣を貯藏することも考へられぬことはない。夏に現れる入道雲など多分に電氣を貯藏してゐるではないか。手近な處で工夫すれば

發明發見の材料は幾らでもあり、その方法すら自然がある程度敎へてくれてゐる。米英科學に心醉し、之から一步も拔け切らない樣では駄目だ。一步も拔けないぞといふのである。二千四百萬の半島同胞の中には優れた頭腦と著想を持つてゐる人が三人や五人はあるであらう。皇國日本のため萬丈の氣を吐く大發明大發見の現れんことを切に祈念する次第である。（高宮生）

【終】

勅題「農村新年」　特選四席　永登浦　安澤仁平次

確たる成算あり
獨軍當局、國民に呼びかく

英機ジ港集結か

【マドリード廿二日同盟】ラ・リーナ（スペイン）よりの情報によれば最近スピットファイヤー戰鬪機七十機がジブラルタルに輸送され目下同地の戰鬪機增强に使用されてゐるといはれる

【ベルリン廿三日同盟】獨軍當局は、廿二日長らくの沈默を破つて東部戰線の戰況を詳細に言及し、赤軍の攻擊が極めて激しく戰況は必ずしも獨軍に有利に展開してゐない部分を率直に認めたが、國内の新聞およびラジオ放送も東部戰線における戰況の重大化を强調、銃後國民に對し一層の緊張と奮起とを要望してゐる、獨軍司令部は廿二日正午の戰況公報でスターリングラード地區で赤軍の重壓下に陷つた獨軍は兵力において壓倒的優勢を誇る赤軍のため防禦陣地深く楔を打ち込まれたと發表、新聞論評も遂に危機に瀕した事態で戰況を深く憂へてゐるため一般國民は今すでに事態の容易ならぬことを悟り、銃後一丸となつて究極の勝利のため犧牲と奉仕をする決意を新たにしてゐる、廿三日のドイツ各紙は東部戰線の戰況を取上げ「獨軍は依然確たる成算を有してをり、赤軍を擊摧するため全力を擧げてゐる、國民は戰局の推移を冷靜に注視し戰爭完遂のためにあらゆるものを犧牲に供すべきである」と悲痛な調子で國民に呼びかけて戰爭遂行のため團結するならば勝利の月桂冠は必ずやドイツの頭上に輝くと確信してゐる、すでにゲツベルス宣傳相が新聞紙上に發表した二個の論文で明かなやうに近く戰爭遂行のため幾多の措置が新たにとられるはずで婦人勞動力の申請中のところ當局において認可さらに國民生活面の統制、商業に關する新組織の大動員もすでに豫定されてゐるほか、贅澤な酒場やレストランなども多數閉鎖を命ぜられることになつてゐる

壯烈な雪中白兵戰
獨軍各所で赤軍擊摧

【ベルリン二十三日同盟】ヤーリスクを中心とするマヌイチ草原地帶における獨ソ兩軍の攻防戰は二十二日午後來いよ／＼熾烈の度を加へフオン・マンシユタイン將軍麾下の獨軍精銳は潮の如く殺到するエレメンコ麾下の赤軍を迎へてその進出を頑强に喰止めるとともに、赤軍突擊部隊の中央突出部に右翼から猛烈な包圍攻擊を敢行、長時間にわたる死鬪ののち赤軍は大損害を蒙つて後退した、ドン戰線では中流、下流兩地區を通じここ二兩日來ほとんど戰局に顯著な動きはない模樣で獨軍は頑强な攻擊に出る赤軍をその都度擊退、有力な增援兵力を得て着々陣地强化に成功してゐる、他方北部コーカサス戰線の獨軍はマスレンニコフ麾下の赤軍の進出を極力妨害しつゝ戰略的後退を續行してをり、北部戰線のラドガ湖南方地區でも獨軍は赤軍戰車二十七台を擊摧、なほ頑强に攻擊を持續する赤軍を迎へて頑强な自衞戰をつゞけてゐる

住友金屬倍額增資

【大阪電話】住友金屬工業では二月五日本社で臨時總會を開催、現在資本金二億圓を倍額の四億圓に增資（新たに五十圓株四百萬株）發行の件を附議する、なほ新株の第一回拂込金は一株十二圓五十錢の筈

大東亞戰爭公債
六億圓發行

【東京電話】政府は廿一日大東亞戰爭公債（へ號）を大藏省預金部および日本銀行引受により左記要項で發行した

一、發行額　六億圓

一、發行日　昭和十八年一月二十一日

一、償還期日　昭和三十五年六月一日

一、發行價格　額面百圓につき九十八圓

一、利率　年三分五厘

英軍を隨所に擊退

【ベルリン廿三日同盟】チュニジヤ中部の樞軸軍は廿二日も防禦的攻擊に出て隨所に敵を擊退、同方面の敵一部隊は樞軸軍の重圍に陷つた、一方リビヤでは廿二日樞軸軍殿軍部隊は敵の攻擊を擊退、また他の部隊は英軍の側面に攻擊を加へ、敵は裝甲車、輸送車數台を遺棄して敗走した、さらに樞軸軍後衞部隊はロメル軍の戰略的後退を困難ならしめるため獨伊軍陣地に突入して來た敵を激戰の末擊退、敵の側面隊突入を阻止した、廿一日夜ひそかに樞軸陣地西方に上陸した敵は廿二日朝突如海岸道路上で奮戰中の獨伊軍を背後から攻擊して來たが獨軍は直ちに反擊、一部を殲滅し、殘餘の敵部隊を海上に追ひ込み甚大な損害を與へた

日鐵、日鋼の兩社
特殊鋼部門進出

【東京電話】日本製鐵、日本製鋼の二大製鐵會社が近く特殊鋼部門へ積極的に進出することゝなつた、從來特殊鋼は主として中小製造者が行つてゐたが特殊鋼の飛躍的增產の要請に應じて同部門へ進出を決意したもので平爐その他現有設備を活用すると共に電氣爐を新設して大規模な增產をはかるはずである

東洋製糸操業

東洋製糸ではかねて副蠶糸を主原料とする纖維工場の設立を計畫、さる十四年六月以來府内松下里に試驗工場を設置して羊毛代用としてのセリシン定着との企業化を研究中であつたがこれに成功することとなり昨年九月から黃海道沙里院に工費四百萬圓を投じて敷地三萬坪に及ぶ工場を建設中のところこの程第一期工事がほゞ完成し一部の操業を開始した、本格的操業は八、九月頃になる見込みである

第一銀行增資

【東京電話】第一銀行では三井銀行との合併條件を對等ならしめるため資本金五千七百五十萬圓（全額拂込濟）を三井同樣一億圓に增資すべくかねて大藏省に認可申請中のところ當局においても近く正式認可することゝなつた

鮮内銀行勘定

鮮銀調査＝客年十二月末現在における鮮銀、殖銀、貯銀、商銀、東一、第一、安田、三和の鮮内銀行主要勘定は預金十八億三千百卅三萬九千圓、貸出廿五億三百七十二萬圓、有價證券十一億一千百四十二萬二千圓、現金および預ケ金一億七千三百九十八萬一千圓で前月に比し預金一億二千九百二萬九千圓、貸出一億八千三百七十三萬六千圓の何れも增、有價證券は四百卅二萬四千圓の減、現金および預ケ金は三千九百廿八萬五千圓の增加となつた、內譯左の通り（單位千圓）

	十二月末	對前月比較△印減
▲預金		
公金	三〇、六六五	△三、七三六
當座	三三一、七三六	三一、〇〇五
特當	一五〇、九三三	三八、七六七
通知	一〇三、八〇〇	一四、九三一
定期	七〇六、一五四	二七、一三六
その他	三九七、九五三	△八〇、五〇三
普通及通貯	六九六、八八二	三七、五五七
定期積金	九七、九〇一	一〇、〇五四
合計	一、八三一、三三九	一二九、〇二九
▲貸出		
手形貸付	一、三六九、〇〇〇	一五八、六二一
證書貸付	六二七、四八五	—
當座貸越	二〇七、五五五	一七、八六九
割引手形	一四九、六三三	七、二三六
合計	二、五〇三、七二〇	一八三、七三六
▲所有々價證券		
國債	一、七三〇、四三三	八〇、四三一
地方債	三一三、六三三	△ 会
特當	一五〇、九三三	三八、七六七
通知	一〇三、八〇〇	一四、九三一
定期	七〇六、一五四	二七、一三六
其他	三九七、九五三	△八〇、五〇三
普通及通貯	六九六、八八二	三七、五五七
定期積金	九七、九〇一	一〇、〇五四
合計	一、八三一、三三九	一二九、〇二九
▲貸出		
手形貸付	一、三六九、〇〇〇	一五八、六二一
證書貸付	六二七、四八五	—
當座貸越	二〇七、五五五	一七、八六九
割引手形	一四九、六三三	七、二三六
合計	二、五〇三、七二〇	一八三、七三六
▲所有々價證券		
國債	一、七三〇、四三三	六〇、四三一
地方債	三一三、六三三	△ 八五
外國證券	四、三三三	・
社債	一〇六、三九九	一、九六六
株式	四〇、四六六	△一三、五四〇
合計	一、一一一、四二二	△四、三二四
▲現金および預ケ金		
現金	一二五、九六六	一六、四四〇
預ケ金	五七、六八五	三三、八四五

全鮮小賣物價保合

殖產局物價課調查＝十二月中における小賣物價指數（昭和八年基準）は平均一三三、四にして前月同指數で保合、なほ前年同期に比べると四分六厘の騰貴であり今年に入つて物價が落ち着きを示してゐる、なほ品類別指數ならびに前月及び前年同期比は次の通り

品類	指數	前月比	前年同期比
食料品	一三〇、八	〇、三	一、一
第一類	一〇五、四	〇、八	〇、八
第二類	一〇〇、六	〇、四	〇、二
第三類	一二〇、〇	一〇、六	一〇、六
第四類	一三〇、八	〇、七	一〇、六
第五類衣料品及裝身品	一二〇、八	—	三、八
建築材料	一四六、〇	〇、一	一五、九
燃料	一三〇、七	〇、二	一、〇
雜品	一三三、〇	—	七、三
總平均	一三三、四	—	四、六

日曜氣配

今週は休會明けの議會再開期日接近したので、尤も首相の病氣にて議會期を一週間延長されたのが、一般に多大の關心を拂はれてゐる、增稅案、日本證券取引所法案などをはじめ重要法案の具體的内容が次々と發表され、その他日、獨伊三國間經濟協力强化に關する新條約の締結などがあり、週初め以來、稍々材料が續出したが、格別市場人氣のうへにこれらしい反響を現はさなかつたところを見れば今一步、新しい刺戟性乏しかつたものと考へられるが、しかし、纖維界の再編成の氣運をめぐつて日本レーヨンの如きは初立會四十四圓台のものが額面を回復して五十五圓とおよそ十圓高の立直り相場を展開してゐた、その他時局產業株に對する物色買ひ依然根强いものがあつて材料含みの雜株は何れも著しい好調を持續してゐた、取引所株も新取引所の資本金二億圓ならびに出資證券の六分配當が明かにされたので相當好感して東新は八十一圓内外の保合から四圓高に引締りを見せ全般にわたつて存外明朗性のある市況を繼續、この調子では昨年來問題視されてゐた長期清算の大取組も大した變化なく解決されるものと見られる

隨想錄

前田利爲侯がボルネオ方面最高指揮官として殉職された。侯の殘した功勞を記念し、ラブアン島が前田島と命名されたのには一種の感慨がある▲名將とか偉人とかに二代はないと云はれて居るが、現に寺内大將の如きも斷じて先考の名を辱しめてゐない。それはかりか益よ家名を擧げてゐるといつていゝ、利爲侯は獨身だが加賀百萬石の中興の祖となり得て等しく二代の大將と或る意味で同日に論じ得る▲加賀の前田を創つたものは利家であつた。彼は太平代時代から才氣と努力を木下藤吉郎に買はれ、秀吉が豐臣氏と榮達するに及んで彼も加賀宰相となり、百萬石のお家を完全に作りあげ得た。しかも、黑田、加藤、片桐、福島などが滅びたのに、前田家は明治維新まで殘り、聖代には侯爵に列せられた▲豐臣から德川に時代が轉換したとき、利家の執つた態度には批判されるべき點があつたとされてもゐるが、彼は家康に膝を屈することなく、寧ろ徹底受けて北陸の鎮台たる實績を示した。それのみか江戸時代を榮え得るの子孫を殘したことは、偉大であるといひ度い▲國に榮枯盛衰が必定だと同樣に、家にも人にもそれがある。前田氏は"加賀さま"の愛稱で江戸市民からも親しまれつゞけ外樣として疏外されるものを持ちながら、山の端ゆるごとく安泰であつたのは、非常にすぐれた世襲であるか、家憲に立派なものがあつたか、その何れかだと考へねばならない▲ボルネオに前田島が出來た如く、日本は大きな構想を實現して行きつゝある。してみれば、この時代に擡頭した人物が、前田利家から利爲侯に傳へたやうに、その子孫を國と共に榮えしめなくては、大事をなし遂げ難い。各人が自重せねばならぬ要務はこゝにある。

總てを戰爭へ！
證券投資も戰力增强へ
大原證券
京城府明治町二十一

扁桃腺炎に
カミックス
元賣

化膿症に
製法特許のポレオン「日染」は二基ズルホンアミドの純正劑にして單に內服に依り下記諸疾患に對し的確に奏効するのが特徴なり。
適應症　化膿性　婦人科疾患　扁桃腺炎　中耳炎　惡性感冒　其他あらゆる化膿性疾患
二〇錠・一〇〇錠
NISSEN
ポレオン錠「日染」
製造發賣元　日本染料製造株式會社　大阪市此花區春日出町
一手販賣元　株式會社稻畑商店　大阪市南區鰻谷町二丁目

總力で護れ此の空此の國土
朝鮮總督府警務局御指定品

朝鮮總督府告示第二十號
價格　二百四拾圓也
布卷第二種一吋ゴムホース三〇尺
貳拾圓四拾錢也
內務省規程小型消防腕用ポンプは特設防護團用町內愛國班用として最適で御座居ます
京城府本町二丁目
株式會社熊平商店
京城・元山・淸津・釜山・平壤・光州・新義州・京城・奉天・大連・大阪

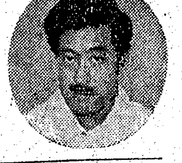
米英の謀略宣傳を暴く　大本營 秋山中佐　憲兵隊 白濱少佐　外務省 原田事務官　情報局 田中情報官　倫敦 紐育
ソロモン海戰と將來の戰局　海軍報道部 冨永少佐
わが國民の人心を亂す米英のあの手この手を語つた
大東亞戰爭畫制作の感激（三畫家）
一億總進軍の決意＝四名家＝
日の出　二月號
傑作　みぞれ宵　丹羽文雄
時鳥常山城　土師清二
港の愛情　梶野悳三
その姉　眞杉靜枝
小說　青い信號燈　大平陽介
沙漠の白鳥　渡邊啓助
桔梗物語　舟橋聖一
陣生活の樹　藤澤桓夫
支那國民への公開狀　武藤貞一
海軍落下傘部隊長に訊く　角田 宮久雄
比律賓從軍より還りて　陸軍報道班作家 石坂洋次郎
必勝の戰時生活　美濃部課長
敵に勝つ力は台所の隅にもあると具體的に說いた
輸送に協力しませう（家庭問答會）
（價十五錢）　東京牛込　新潮社

商業登記公告

[illegible]

塵芥汚物は傳染病の因
清掃の障壁で防げ
細川順化病院長語る

われ等の街はわれ等の手で清めようとの京城の街頭清掃運動は百萬府民に大きな衝撃を與へ"清掃から"と國民の各層を問はずいづれも熱心な協力振りとなつて清掃實践に乗り出してゐるが、塵芥汚物は徹底に見る眼に觸ればかりでなく世界一の結核都市の汚名を京城に冠せしめてゐる大きな原因でもあるわけだ、そこで細川順化病院長に塵芥汚物と傳染病との因果關係を説明して貰ふと同時に、たま〳〵朝鮮ホテルに滞在中の上海東亞煙草工場の月岡一星氏から上海と京城と街の美醜の敬論を承聴しよう



朝鮮は内地の大都市に比べて塵芥が多いのは事實だ、しかも空氣が乾燥してゐるから一層被害は大きい、街頭をひら〳〵と飛び交ふ汚い紙片はもとより、あらゆる塵芥の中には國民病といはれる結核菌がウヨ〳〵してゐるのだ、従来一般の人々は徹底に街頭に唾を捨てられた路傍の中にのみ結核菌がゐると思はれてゐるやうだが事實は……までもなく排泄物の中にも混つてゐる、従つて各家庭から捨てる塵芥の中にも菌があると思へば間違ひないわけだ、このほかにも急性傳染病菌として腸チフス、赤痢、パラチフス、猩紅熱、天然痘、ヂフテリー等の恐ろしい病菌がひそんでゐるのだ、また牛馬糞はもとより人や犬猫の不潔物の中には死亡率の非常に高い『破傷風』菌をはじめ重篤腸疾患となつてゐる『瓦斯壊疽』等の菌もあり傳染率も高い

この菌類は夏季は日光の直射で表面だけは一應消毒出來るが、日陰で相當長く生存し濕氣の場所では一週間位、乾燥した所であれば殆んど二ケ月間は生きてゐる、この點で塵芥が常に乾燥してゐる京城では條件がよいわけだ、また冬は零下廿度位の寒氣に逢つてもたま〳〵冬眠状態で生存する、昨年城大府生で調べたところによると京城の街に散亂してゐる塵埃の五分一が結核菌をふくんでゐることが判つて驚いたが、この撲滅のためには各家庭で出來るだけ塵芥や汚物は焼却するか然るべく處分し徒らに塵箱に溜めさせぬやう注意することだ、防疫上の見地からしても決して街に塵芥を捨てぬやうに努めたいものである【寫眞＝細川院長】

上海を見倣へ　月岡一星氏談

四年振りで京城に來ましたが相變らず冬の朝鮮は塵芥が多いですね、都會としての上海は人の力で建設した街だけに塵芥を街に放任したまゝで置くといふことはありません、毎日各町毎に區切つた掃除人夫組が道路の清掃から家庭の塵芥まで一切清掃して行く、人的不足の關係もあらうが、京城も大都市であるからこのやうに誰かが毎日掃除をしたら少額のうちに片づけられるから大變衛生的に綺麗になると思ふ

戰時郵便貯金切手　一日から賣出開始

朝鮮總督府遞信局では來る二月一日から十五日まで第九回戰時郵便貯金切手を各郵便局窓口で賣出すことになつた、賣出價額は一枚二圓、賣出總額は八十萬圓、抽籤方法は十萬枚を一組として四十萬枚を四組に分ち、一組の枚數により抽籤を行ひその當籤番號を各組に通用するもので抽籤期日は二月廿日となつてゐる

なほ割増金總額は十萬四千圓、各等別一本の割増金額並に當籤本數（四十萬枚につき）は次の通り▲一等千圓十六本▲二等百圓八十本▲三等五圓三千二百本▲四等二圓、三萬二千本、計三五、二九六本

第一健康にいゝよ
街の清掃　倉茂さん・率先垂範

朝起きると家の前の道路を掃除するのが私の習慣なのだ、朝食前の卅分を割いて天と地に深い感謝の祈りを捧げるためだ、考へてもみたまへ、第一衛生的だし、また健康にも甚だよろしい

さッさッーと竹箒が早朝の冬の道路のうへを掃いてゆく、凍てついた紙屑があると小腰をかゞめて手で拾ふ、道路の清掃を天地の恩恵に對する深い感謝だと説く倉茂さんだつた、陸軍少將、朝鮮軍報道部長、兵務部長の顯職を捨てた倉茂さんは毛糸の防寒帽に丹前、兵隊さん用のゴムの運動靴を無雑作に履いたまゝお年寄――これが朝の道路清掃に餘念のない倉茂閣下の眞劍な姿であつた

京城の街は確かに"ひどく汚れた街"だと云へるだらう、都に住む人は、いや何處に住む人でも自分の住む場所を綺麗にすることは最も大切なことだ、これは綺麗好きだなんて言葉で解釋されるべきものではない、町の人たちがたゞ自分で自分の家の前を清掃すれば街は自然に綺麗になる筈ではないか、此處が汚いとか、彼處が汚れてゐるとか人を責める前に皆が自分で箒を握つてみるのが一番正しい方法だよ

樂し氣に箒の手を動かしつゝ掃除の心境を語りつゞける

掃除をする爲には先づ箒の準備をすることだ、掃除がしたい時に箒がなくては何にもならない、すぐ億劫になつて投げ出すことになる、私は何十本と箒の準備を自分で作つてある、箒は丁度竹刀の重さ位に作つてあるから二、三十回も振るといゝ運動になるし、それに朝の空氣は良いし全く身體のためにも理想的だよ

通りすがりの人が『お早う御苦勞さまです』と感謝と敬服の眼差しで挨拶をして行つた

どういふ考へで自分が掃除をするかつて――ハヽヽ人間として當り前のことぢやないか

自ら寒風の箒を揮る倉茂さんの姿こそは眞に"闘らざる國民"の尊い本懐であつた【寫眞＝早朝路上をお掃除する倉茂少將】

敵性"姿を消す
鮮産タバコが上海で大持て

"おいしい朝鮮の煙草をもつと澤山送つて下さい……"大東亞戰爭下に新生中華民國として再出發した中支上海ではいま朝鮮から輸出した煙草が大持てだ、英國が開戰前まで賣り出してゐたスリー・キヤッスルやルビークインなどの兩切も今では朝鮮から原料を移入して製造した製品を造り出してゐる、このため上海東亞煙草工場では賣行きの良い朝鮮の煙草原料を大量に買ひつけるため同工場課長月岡一星氏を渡城させその折衝にあたらせることとなつたが、同氏は去る廿一日上海より來城、朝鮮ホテルに投宿して目下總督府專賣局とその交渉にあたつてゐる、月岡氏を訪へば

朝鮮からの煙草を原料としたスリー・キヤッスルやルビークインは寧ろ英國が造つたものよりは優にも勝つてゐます、ことに先般日本で煙草を一齊値上げしたとき、同様上海でもスリー・キヤッスルを七十錢から一圓廿錢、ルビークインを廿五錢から五十錢に値上げしましたが購買力は減るどころか益々増大してゐます、そこで私が本年度の輸入量を増加するために朝鮮へやつて参つたのですが、このやうに朝鮮の煙草が海外で發展してゐるのは益々日本の國力の偉大さと、朝鮮の煙草の優秀さを物語るもので、われながら愉快でなりません

榮ある賜盃双葉へ
決戰春場所きのふ千秋樂

【東京電話】初春の空に大相撲太鼓が鳴り響き、その國技館の開場が、つゞき廿四日に千秋樂を迎へた、その最終日の觀衆席はつめかけた大觀衆で埋めつくされ、陸續として十五日、幾多の熱戰を繰り返した土俵に白熱の名勝負を展開し、國技相撲の底力を知らしめんばかりであつた、かくて榮ある優勝盃は十四日目に優勝を決めた横綱双葉山の頭上に輝いた

千秋樂の土俵は、汐ノ海が十二勝三敗で幕内優勝と決定、また十兩では東富士が若瀬川との對戰に惜敗したが、十四勝一敗で十兩優勝

しかしこの日結びの一番双葉山と安藝ノ海の對戰を前に觀衆は目前に迫つた戰ひを前に一瞬右に左に揺を見せ觀衆の歡聲に場内が緊張し土俵の上にまた騒然となり…… 三番を殘して土俵では賜盃の授與式、二大關をはじめ各役員が威儀を正して整列し、優勝者の國士に拍手の嵐、千秋樂らしい風景【寫眞＝優勝盃を手に喜びの双葉山＝鎔送】

笠置、三役復歸か

【東京電話】この日一番の賑ひを呈し…千秋樂の土俵を賑はした白熱の星争ひに最後の興味がかけられ、東軍優勝を誇つた七勝七敗の番付を擁し汐ノ海が十勝を乗り越えた東軍…… 一點に迫つたが小松山、柏戸、松浦潟らの西軍の中堅が敗れこれ努めて東軍の猛追を阻止、柏戸が十勝に及んで萬事休した

東軍はこゝに西軍の手門にを降り十勝五敗の星を殘し、さしもの熱戦も自六十五對百六十二で西軍の優勝となる

集團春場所の新設定

相撲協會、國民酬金の創立

は、廿三日午後一時から國技館で開催、まづ國民酬金に次いで三田會長の挨拶の後關係者の勞を謝し、件等を審議の上、役員を決定、同三時半終了した

個人優勝はすでに決した千秋樂の土俵は東西いづれが勝つか興味の焦點

春場所星取表

東（一六二點）	成績	西（一六五點）	成績
優勝 双葉山	[illegible]	羽黒山	[illegible]
男女ノ川	[illegible]	名寄岩	[illegible]
安藝ノ海	[illegible]	双葉山	[illegible]
照國	[illegible]	前田山	[illegible]
出羽湊	[illegible]	佐賀ノ花	[illegible]
鹿島洋	[illegible]	二瀨川	[illegible]
相模川	[illegible]	輝昇	[illegible]
備州山	[illegible]	玉ノ海	[illegible]
笠置山	[illegible]	柏戸	[illegible]
九州山	[illegible]	九ケ錦	[illegible]
櫻錦	[illegible]	神風	[illegible]
鹿島洋	[illegible]	松浦潟	[illegible]
増位山	[illegible]	双見山	[illegible]
松ノ里	[illegible]	若潮	[illegible]
大和錦	[illegible]	鶴ケ嶺	[illegible]
八方山	[illegible]	若港	[illegible]
肥州山	[illegible]	小松山	[illegible]
隆見里	[illegible]	若瀬川	[illegible]
綾昇	[illegible]	網	[illegible]
武ノ里	[illegible]	甲	[illegible]
十三錦	[illegible]	若港	[illegible]
東富士	[illegible]	大ノ森	[illegible]
駿河海	[illegible]	清美川	[illegible]
汐ノ海	[illegible]	鷲石	[illegible]
一渡	[illegible]	錦里	[illegible]

○勝　●負　△不戰勝　▲不戰負

幕下十兩

東：高津山　東富士　青葉山　綾國　鏡ノ里　龍王山　因州山　三根山　雷門　朝明　鷲羽山　玉櫻　山陽山　矢筈山　旭錦　大平山

西：小戸岩　常陸海　照ノ海　富ノ山　相武山　宇佐山　十勝岩　大舶　富久錦　立田野　大ノ海　旅谷　大蛇潟　六ノ海　北見潟

千秋樂取組

勝　和歌木（寄り切り）北見潟　宇佐山（寄り切り）旭錦　大蛇潟（寄り切り）山陽山　富久錦（寄り切り）港ノ里　玉櫻（寄り切り）立田野　伊勢岩（下手投げ）照錦　三根山（寄り倒し）朝明　大ノ海（寄り切り）富ノ山　矢筈山（つぶねり）因州山　大舶（浴せ倒し）大平山　龍王山（叩き込み）十勝岩　相武山（寄り切り）鏡ノ里　照ノ海（つり出し）雷門　綠國（寄り切り）鷲羽山

中入後

小戸岩（小手投げ）一渡　剣里錦（寄り切り）駿河海　錦谷（打つ棄り）駿河川　神東山（寄り切り）鷲石　高津山（寄り切り）大ノ森　常陸海（うちがけ）若港　若瀬川（下手投げ）東富士　松ノ里（寄り切り）青葉山　増位山（突き出し）若湖　鹿島洋（寄り切り）鶴ケ嶺　肥州山（吊り出し）神風　汐ノ海（突き出し）九ケ錦　小松山（寄り切り）九州山　柏戸（吊り出し）武ノ里　笠置山（きめ倒し）双見山　隆見里（下手投げ）玉ノ海　松浦潟（下手投げ）備州山　輝昇（押し切り）清美川　二瀬川（寄り切り）櫻錦　相模川（突き落し）佐賀花　名寄岩（寄り切り）出羽湊　鹿島（突き出し）前田山　照國（寄り倒し）羽黒山　双葉山（不勝戦）安藝海

打出し　四時四十分　得點　東一一　西九　累計　東一六二　西一六五

南の"山の幸"開拓物語　現地の座談會
手摑みで札ビラ切る
築かれた麻の街ダバオ

【比島サンボセにて同盟】米英の不法壓迫の下に血と涙をもつてダバオ建設に捧げた麻の道を歩んだ邦人先駆者の偉大な足跡を現地に訪ね、今日皇軍の温かき治政の下に再び希望を取戻し新しき建設に就く蔭の先覺者から當ての發展秘史の數々を聴くことを得た、以下はその貴重な報告である

日本大捷に湧く

只隈　私はベンゲット道路工事に從事した所謂ベンゲット組の一人です、明治卅六年に出郷、バギオで働いてゐたが道路工事が完成したので卅八年五月マニラに出て來た、さてマニラに來たもの〻職はないし仕方がないので煎餅を焼つて今のチンドン屋ヨロシク街を賣り歩いてゐた

吉田　あの頃は皆よく煎餅屋になつたね、僕もそのてんびん棒をかついだ一人だが……

只隈　内地では日露の大戰爭が始まつてゐるのに煎餅屋もないものだと後悔もしたが職業がなくては喰つて行けない、恰度その年の六月半頃だつた、パサイの海岸で比島人の子供達が私を取りまいて來る『どうした』と聞くと日本の艦隊にやつつけられたロシヤの軍艦がマニラ灣内に入つて來てゐるといふ

もう商賣も糸瓜もない、煎餅を道ばたにおつぽり出して海岸にとんで行くと成程艦影もマストも折れ曲つた軍艦が入港してゐる、涙はぽろ〳〵と出て來る『ジヤパン萬歳』『ジヤパン萬歳』と叫んで歩いてゐると比島人の子供の群が喜んで聲を出しながら、やがてしばらくすると比島人小屋から徒達がわい〳〵騒ぎながら走つて來る、みると四、五人の子供がてんびん棒をかついでゐるのを中心に『ジヤパン萬歳』を連呼しながらやつてくるのだ

只隈　約二百人位だつたら、マラリヤに殆どやられて、あの皆がするやうになつてから非常に助かつた

上村　橋本ドクトルが山廻りをするやうになつてから非常に助かつた

今日の麻の街ダバオの基礎が築かれて來たのです

赤嶺　明治三十九年頃日本人はどれ位ゐたかな

河井　かうして皆勞してゐるうちに明治三十九年の秋太田さんの太田興業が出來、やがて南ミンダナオカタルギン等の栽培會社が相繼ぎ、それで自然移住者の數も漸々増加して、

時の約三分の二は死んだね

赤嶺　マラリヤ、それにダバオが

岩本　橋本さんが時々話してゐたが、あまりに日本人間マラリヤ罹患者が續出して藥がなくなつて來たので已むを得ず原住民の病人には小麥粉を丸藥のやうに丸めて呑ませてゐたさうだ、ところが皮肉なことには本物の藥を呑ませるうなものだ

つた、馬に乗つて回診してくれた

大城　原住民の麻山から麻山を廻つて奥へ〳〵と仕事をして行くので街からは次第に遠く離れるし病人が出ると實に悲慘なものだつた

日本人は助からないで小豆粒の丸藥をのませる原住民の方がけろりとよくなるといふのだ

吉田　鍛造した鉈をダバオまで運搬するのがまた一苦勞だつた、道のない密林を水牛の背にたよるか、カルトンといふ水牛の車か或はカンガといふそりで運んであた

赤嶺　十五や十六位の小僧が何百圓といふ金をポケットに入れて手づかみで札びらを切つたものだつた、かうして麻の街ダバオは發展した

麻山の發展ぶり

柏原　所謂麻景氣になつたのは大正六年だつたかな

赤嶺　大正四年の末頃からその兆候が見えて來た、六年頃は麻景氣の絶頂で米が一斗七比してみたのに麻山にゐる日本人は一日卅比位の收入があつた、一ケ月も山にゐてダバオに下りて來ると大鞄、小鞄といふと大げさだが千、二千の金は誰でも持つてをり、いい氣で大豪遊びをやつたものだつた

只隈　あの時頃び過ぎたものは今でも困つてゐるし、自重した人達は成功した、ダバオにおける邦人の成功者と否との境目はあの大正六年の麻景氣によつて分れたやうなものだ

これから南洋で一旗あげようといふ若いもんが十や二十の蠟金をまうけるとそら天下を取つたみたいに喜びやがつて折角得た金を捨てやがる、その金はお前さん達の血や汗の結晶ぢやないか、こんな所に足を踏み入れないでその金を資本にして大きな商賣でもおやり

と浴びせかけて追ひ歸してゐた、東京の日本橋の生れとかいつてゐたが、あの姐さんから叱られて今日の成功を見た人が隨分ゐる筈だ

藤原　僕なども"おかの"さんから叱られた組の一人だよ

河井　ジヤワかに何處かで死んだのだつたね

三島　麻山の開拓も次から次に行はれ、開墾會も激增して約一萬二、三千名にも上り、また色々な會社が四十幾つも出來たりしたが、所謂一攫組のインチキ會社が多かつたのであの急激に増加した會社はその後失敗し倒れて結局は堅實なもの〻勞と戰中が成功した

河井　婦子劇ではあの"おかの"さんを思ひ出すね

柏原　ダバオの"おかの"とはかれて名を賣つた人だつた、小商賣が行くと無駄から"馬鹿"といつて

語る人

南ダバオ興業株式會社々員　長相原鏡（鹿兒島縣出水郡東長島村）、バヤバス栽培會社々長吉田國雄（静岡縣八女郡笠原村）、藤原（東京市杉並區馬場町）、關西商事倉庫（長崎縣南松浦郡寄井町）東京市深川區佐賀町只隈源三郎（福岡縣三池郡高田村）、赤嶺三郎（沖繩縣國頭郡小禄村）、大城藤吉（同縣國頭郡金武村）、岩本盛三（同）、河井平弌（山口縣玖珂郡通津町）、上村市藏（同縣美禰郡共和村）、毛利輔市三郎（鹿兒島縣揖宿郡頴娃町）、三島重三郎（同縣出水郡米ノ津町）

榮養價値も十分
近く"大豆米"の配給

これはまた鰻り物の大豆米が近く配給されます――

京畿道では食糧米節約の一方法として、これまで飼料としては全然顧みられなかつた大豆粕から大豆米といふ珍品をつくつて道内に配給することになり目下準備を進めてゐる、この大豆米は鼠糞の大きい粒を米の二、三倍程度の大きさに粗挽したもので價格は一キロ當り廿四錢で榮養價値は充分あると太鼓判を捺した、これについて道農務課長藤田氏は語る

これまで肥料飼料にしかならなかつたものだが、研究の結果食糧品として立派に役立たせる自信がついた、榮養價も十分で味も大して惡くない、大豆飯と大して變りはなく腹の減らないのが特徴です

面事務の檢閲【揚城】

郡では廿五日より廿日に亘り孟洞面及び金旺面事務檢閲のため松山郡守、柴田觀長、松山屬外六名出張の豫定

鮮銀石橋恭逸氏　鮮銀秘書石橋恭逸氏は豫て病氣療養中のところ二十四日午前二時醫專病院で逝去した、享年五十四、葬儀は二十五日午後三時から京城林町妙心寺で執行する

胸に愛國　保險で貯蓄　愛國生命

讓製麺機　鶴澤式製麺機　大隈式製麺機　右賣却ス御希望ノ者ハ御照會乞　釜山府幸町六〇五　釜山合同製麺株式會社　電話二九二四番

內科小兒科　横山醫院　南大門通五丁目一　黃金町六丁目　醫學博士横山久衛　電話東局二二一六　入院應需

特許　安全索道　鑛石及貨物運搬用　價格低廉建設簡易　型錄進呈　見積提供　代理店　三井物産株式會社京城支店　安全索道出張員駐在　索道ニ關スル一切ノ御相談ニ應ズ

肖像画揮毫　石江流　二代目名　蔡尚默（平岡宗謙）　三代目名　蔡奎榮（平岡宗又石）　畫伯　新聞紙上で紹介したる名畫家浪子の作者故蔡定山畫伯（號石江）の案出せる秘法を傳授せられた右兩畫伯を招聘し一般御希望者の依頼に應ず　京城府苑南町三丁目八番地ノ一號　京城大和塾　石江流肖像畫部　電話光化門二一七番

行け南方共榮圏へ大陸へ　大日本海外青年會　雄飛研究會　創立昭和九年　男女會員募集

大東亞建設の無線技術者養成　亞細亞高等無線工學校　夜間部　東京市豐島區雜司ケ谷

東洋音樂學校　男女生徒募集　東京市豐島區

モートルなどの古線は本機で立派なガス捲電線に更生出來る　本機の御備へ付けによりガス捲電線の悩みは解消　機械製造販賣　尾道市　金丸電機製作所

化粧品　歯磨　小間物　和裝品　卸問屋　京城山大商會　京城府本町　電話本局（2）七九三番

強力ホルモン　ペナス　女性冷感症及び皮膚の荒寂　月經異常　更年期障碍に内服で正確な治療効果を發揮す。　エスチモン

富社社長野崎恭介殿御令嬢佐紀子殿二十一日午後九時三〇分死去被致候に付此段謹告仕候也

昭和十八年一月二十二日

野崎鑛業株式會社　野崎商事株式會社　朝鮮ドロマイト工業株式會社

二女佐紀子儀豫て病氣療養中の處藥石の効無く一月二十一日午後九時三〇分道立城津醫院にて死去致候間茲に生前の御厚誼を拝謝し此段御通知に代へ謹告仕候

追而告別式は一月二十四日午後二時より自宅に於て佛式を以て執行致候尚供花供物等の儀は堅く御辭退申上候

昭和十八年一月二十二日　城津府本町八二番地

父　野崎恭介　親戚總代　細田勇三郎　友人總代　黑田直一郎

山之内・ニ基ズルフオンアミド劑　アルバジル錠　化膿症に　中耳炎　扁桃腺炎　蓄膿症　歯槽膿漏　眼瞼炎　麥粒腫　丹毒・面疔　外傷化膿　婦人科化膿症　淋疾　…等の病原菌を直接克服し根元的治癒を促進せしめる高分子化學療法劑…！　製造元　山之内製藥株式會社　東京・大阪

保温に　健康に　暖まる温泉を　六一〇ハップ　逞ましい體力と氣力！　この温浴で……生む！　特効　神經痛　リウマチ　婦人病　皮膚病　全國各藥店にあり

氣管支喘息專門　ひろ　喘息藥（薬散）　ぜんそくの苦しみを救へ！　頓服で効く！　發作の時　疲れの時　用心の時　一服　價一圓・三圓・五圓　東京下谷御徒町三丁目　宍崎製藥所　振替東京六九一番　全國藥店に有り

ニキビが取れて色白くなる　色黒、ニキビやニキビ跡の者お困りの方は愛知縣名古屋市西區八町二九二、日本醫藥研究所へニキビ説明書送れと御申込になれば詳しい説明書を無料でヒミツに送つてくれます

耳鼻科　醫學博士　姜日永　京城府仁寺町一二七　電話光③三七一〇

皮膚科・性病科　醫學博士　鰲海元則　鰲海醫院　京城府本町四丁目一二二　電話本局一四九五番

おのくち式ポンプ　送風機・ブロワー・壓縮機　冷凍機・濾過機・工作機械　桂原製作所　京城出張所　京城長谷川町90　電話本局②1453　本社　東京　工場　羽田・川崎・富山　中支・スマトラ

明治神宮 國民錬成冬季大會

畏し高松宮殿下台臨

氷上錬成の祭典終る

【榛名湖にて大山特派員發】決戰下戰ふ日本の意氣も高らかに第十三回明治神宮國民錬成冬季氷上大會は廿四日の最終日畏くも 高松宮殿下の台臨を榛名湖會場に仰ぎ奉り光榮は一段と輝いて今日ぞ三日に亘る氷上錬成の決算日として最後の勝利目指して熱戰は銀盤の上に火と燃えた、この日高松宮殿下には午前九時廿三分全員起立奉迎をうけさせられ貴賓席に御着、銃後若人が大會に鍛へる中等、一般氷球、男子三千米、團體耐久競走、二千米繼走、女子千六百米繼走など演練の氣を御熱心に御覽遊ばされ、競技終了後午後三時御機嫌麗はしく御退場遊ばされた 斯くて晴れの大會は恐懼感激の中に全錬成競技を滑りなく終了午後四時聖恩の旗を仰いで閉會式を舉行國民儀禮のゝち晴れの優勝者へ輝やく表彰があり、銀雪に輝やく聖恩の旗を翳ごへに歴史的な大會の幕を閉ぢた

牛島勢、涙をのむ

敗れて悔なき敢闘譜

【榛名湖にて大山特派員發】午前九時半競技は榛名湖上に最後の敢鬪を誓ふ選手等によつて開始せられ、わが朝鮮は大會の最高峰である男子速滑地區對抗に滿洲關東に敗れ第二位となり前回に次いでまた涙をのんだ、大會第二日關東に六點五を引はなされ、廿八點をもつて大會劈尾の決戰に起つた牛島軍は勝頭の三千米に大倉が二位を獲得、廣川が三位をかち得て一點に九點〇、五と縮められた

これに力を得た牛島軍に今度は優勝の一萬五千米團體耐久競走に三千米走者の自然氷上に必死を極めて展開されたが意外にも牛島軍選手は廣川一着、渡邊五着、大倉六着となり、下位に多數點を奪はれ關東一四點に對し牛島一〇點とゝにまたく四點五の差を生んですでに勝敗は決したが、淡い希望をかけた最後の繼走では關東三位で四點朝鮮四位で三點遂に滿得點五五點對五〇點、五點の差で關東に敗れた

しかし牛島は三日間の大會を通じて女子速滑地區對抗における三位の健氣な奮鬪、また光成中、京城氷球隊の奮闘に加へ廣川孝昌君の綜合選手權獲得、さらに千五百米五千米における同君の日本新記録更新とともに大東亞戰下牛島高度の戰場精神は實に滿場絶讚の的であつた

錬成のあと

▲中等氷球決勝 苫小牧(北海道)四(〇一、四〇、〇〇)一全大連(關東州)

▲男子三千米決勝(共通走路)1菅原和彦(北海道)五分四十五秒二 2大倉洞吉(朝鮮)3廣川孝昌(朝鮮)4瑞瀬勇(關東)5三代正勝(滿洲)6宮坂武和(中部)

▲男子團體耐久個人決勝 1服部元(關東)四〇分五三秒八 2廣川孝昌(朝鮮)3菅原(北海道)4滿井(關東)5渡邊數石(朝鮮)6大倉洞吉(朝鮮)

▲團體地區對抗決勝 1關東(福井、片岡、橋本、服部、長尾)2朝鮮3北海道4中部5滿洲6東北(棄權)

▲女子千六百米繼走決勝(區分走路)地區對抗 1滿洲(馬池三ケ尻木村網干)三分三秒六 2北海道3朝鮮4中部5東北

▲女子地區對抗總得點 1北海道四五2滿洲三八3朝鮮一九4中部五5東北一6關東

▲一般男子氷球決勝 全滿洲(滿洲國)五(二一、二〇、一二)三明大(關東)

▲男子二千米繼走(區分走路)1滿洲(坂本、角本、河端、三代)三分十一秒一 2北海道3關東4朝鮮5東北6中部

▲男子地區對抗速度競技得點 1關東五五、五2朝鮮五〇、3北海道三二、4滿洲三二、5中部一〇、五6東北三、五

"戰場精神"に期待

牛島軍 山本副團長語る

【榛名湖にて大山特派員發】試ひ終つて山本副團長は語る 畏くも高松宮殿下の台臨を仰ぎ大會參加者は恐懼感激して勇みたち、三日間を通じて戰ふ日本の意氣を發揮して非常な成績の裡に終つた 私は今大會を通じて次の三つを擧げたい まづ大東亞戰が決戰の段階に入つた新春、銃後においてかくも充實した體鍊を敢行し得たこと二は國民大會の意氣を發揮して地元伊香保町民、各學校生徒を初め警防團員が總動員となり猛烈な吹雪と鬪ひながら除雪や會場設備に大童の誠を捧げたことで敬服に堪へない最後に牛島代表が團體對抗に敗れたとはいへ正々堂々敗れて悔なき態度を以て終始したことは戰場精神に徹底してゐたことを證して餘りある以上の通りこの尊い鍊成の成果は必らず銃後奉公に、また來る戰に充分發揮出來る成果を發揮すると信ずる、廣川孝昌君に對しては全く感謝に堪へない

體振大學專門支部主催氷上競技大會

廿四日體育振興會大學高専門學校支部主催の第一回氷上競技大會成績は次の通り

◇五百米 1鶴見宗一(齒專)五二秒九、2新原永完(齒專)3田上浩(豫科)

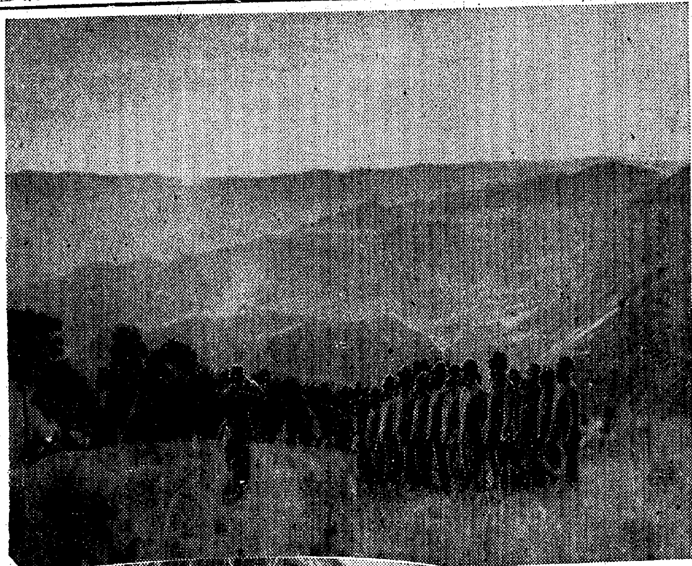
◇千五百米 1李仁信(藥專)二分五九秒六、2鶴見宗一(齒專)3山本昌雨(齒專)

◇五千米 1梅田闇澤(齒專)一〇分五四秒四、2松浦淳佐(齒專)3松下聖洙(豫科)

◇一萬米 1李仁信(藥專)二一分三三秒八 2梅田闇澤(齒專)3松浦淳佐(齒專)

◇千六百米繼走 1齒專三分九秒一 2豫科

綜合得點
1齒專 四〇點
2豫科 二三點五
3藥專 一四點五



雲南便り

雲南前線も今や皇軍戰線の下着々建設の歩を進めて居り雲南人も樂々と歸鄕し平和なその日を送つてゐる、雲南省芒市の町はづれには五日に一度の市が立ち兵隊さんを初め雲民戰、街の支那人、シャン人さては山の王者のカテン族迄顏を出して賑ひを呈してゐる【寫眞】(上)嚴々たる怒山山脈の嶮峻をついて將兵の朝禮―陸軍報道部檢閲濟(下)芒市の市に見るシヤン婦人の物賣り―陸軍報道部檢閲濟

大いなる祭 (148)

中野實(作) 三芳悌吉(繪)

第二の出發(一)

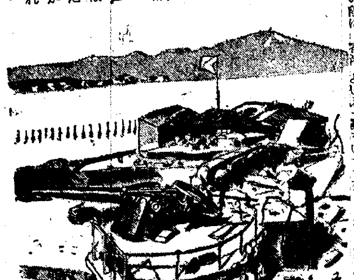
大本營陸海軍部發表(昭和十六年十二月廿五日午後九時四十五分)香港島の一部に依然據を保ちつゝありし敵はわが晝夜を分たぬ猛攻撃により、本廿五日十七時五十分(午後五時五十分)遂に降伏を申出でたるをもつて戰鬪は十九時卅分(午後七時卅分)停戰を命じたり

大東亞戰爭勃發以來僅かに十七日香港島上陸後八日、遂に英國百年の夢は破れて、香港は、大東亞戰爭の歴史の一頁に躍進し去つたよし香港が戰爭的に見て當然の運命ではあつたと云へ、香港を知るものにとつて、香港の歴史を知る者にとつて、この日昭和十六年十二月廿五日は永遠に忘るべからざる日となろう。

いろいろの戰禍もあらうが、日支事變勃發後 あれほど皇軍に敵對しながらなほも米英依存に汲汲としてゐたのは、現實的な支那人の眼の前に、香港といふ英國の牙城が嚴存してゐたからである。

天津、上海にゐた抗日支那人が、よつてもつて米英なほ頼むべしのあらゆる宣傳謀略のための唯一の據點としてゐたのはよし香港であつた

その香港が目の前に潰れたのである。



『井關君、おめでたう』

井關と金井と菱子の三人が、リペイラ・ホテルの一室で心ばかりの祝杯をあげてゐるところへ、飛び込んで來たのは小澤ドクトルであつた。

『大へんだよ。朝から僕の家はお客さまでごつた返しだ。今まで寄りつかなかつた支那人が急にお世辭をいつて來てくれるといふやうな騒ぎだ。握手ぜめで、この手が痺れてしまつた。はゝゝゝゝ』

小澤氏は賑かに笑つたが、急に感慨めいた口調になり、

『いや、しかし、これも御稜威のお蔭だと、しみじみ僕は有難くなつたね。澳門へ來てから、僕は廿五年になるが、今日くらゐ日本人に生れた喜びを感じたことはないよ。僕などのやうに、長くこちらで生活してゐる者は、何處かしら考へ方や生き方に、國際的な匂ひや香りが沁みこんでゐることはあらそへないからね。お恥かしいがそれは事實なんだよ。ところが、昨夜から今朝にかけて、ひつきりなしに、ポルトガル人や支那人が僕の家へやつて來て、おめでたうと握手されて見るとだね、この握手をじつと見てゐるとだね、涙が出て來て仕樣がないんだ。あゝ俺は日本人だ日本人だつたのだ。今更のやうにハツキリして來てだね、すまないやうな、うれしいやうな……。僕は、ほんとに泣いてしまつた。家內に、お父さまは何故泣いていらつしやるんですかときかれると、またそれが泣けてくる。僕は、決して今まで卑屈な氣持で、この澳門で暮らしたことは一度もないつもりだつた。ところが、さて、香港が落ちて、今日のやうにみんなから、おめでたうを浴びせられると、まつたくお恥かしい話だが僕はポルトガル人や支那人の友達に對して、急に肩身の廣い思ひをした。して見ると、やつぱり知らずしらずの間に、御稜威といふ遠慮をして居たのだなといふ反省が、また僕を卑屈たらしめるんだ。僕は、また、それで、泣いてしまつたんだ』

云ひつつ、小澤氏は嗚咽した。

ラジオ 25日

朝 七・〇〇 1話未定2朗讀(錄音)▲九・〇〇戰時家庭の時間未定▲九・三〇明太魚の榮養と調理(解語)淑專教授 豊山泰次▲一〇・〇〇『ハヤオキスズメ』吉田みち子ほか▲一一・〇〇一年生の時間 對話と音樂『ユキ』京城東大門國民校兒童

晝 〇・三〇パイプオルガンと合唱―日本橋三越より―歌劇名曲集1パイプオルガン獨奏『カバレリア・ルスティカーナ』他二曲2合唱 ビゼー作曲カルメン『街の子供の合唱』他二曲 3パイプオルガン獨奏 ワグナー作曲『タンホイザー行進曲』(獨奏)井伊輔(合唱)日本放送合唱團▲一・〇〇朗讀『土に叫ぶ』より▲二・〇〇學校新聞▲二・三〇(解語)朗讀『二代の女』▲四・〇〇教師の時間『女教師にのぞむ』(上)學務局島田編修課長▲四・三〇兵役讀本(解語)林久次郎

夜 六・〇〇1シンブン2『宮本武之輔傳』石井廣一ほか▲六・三〇『農業生産と地方の培養』農事試驗所技師 久納佐孝▲七・三〇未定▲七・五〇ベルリンよりドイツ通信▲八・〇〇1長唄 三曲『綠の調』芳村伊四郎ほか『土蜘蛛』吉住小三八ほか2人情噺『芝濱』三笑亭歌樂▲九・〇〇『解語』1歌曲 李炳星ほか2野談『龍夢』崔汝成3初歩國語講座

齒石除去用齒磨
ゼオラ
齒力の倍強へ!
ゼオラは…齒力を阻む齒石をとり…齒疾を防ぎ…齒力を積極的に倍強する特殊の齒磨です
定價 廿六錢 壜入一圓七錢
東京 ミツワ石鹸本舗藥品部

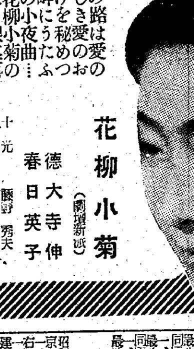
中野高等無線電信學校
東京市中野區江古田
月やく
とかくこうりお困りの方や御心配の人
中尾本家

虛無僧系圖
本日封切
あらゆる魅力と共感を集めて豁然と開く時代映畫の本道
男裝の美女あり、大義に生きる俠骨あり、初戀の強豪あり、幕府の隠密あり、卍巴と入り亂れ火華する波瀾重疊の劍陣錄!
喰ふか喰はれるか、十大スター腕の見せ處!
羅門光三郎 尾上菊太郎 阿部九州男 大友柳太郎 南條新太郎 立松晃 眞山くみ子 大河三鈴 梅村蓉子

明治座 若草劇場

廿五日より廿七日まで
職業戰線の実端をゆく婦人を登場させ、生活と戀愛をあらゆる角度から分析解剖せる人生一大爭鬪史!
男性対女性
演出 島津保次郎
上原謙 佐分利信 田中絹代 桑野通子 高杉早苗 水戸光子
さすらひ 公開迫る
大陸劇場

美しの旋律に浮ぶ乙女の日の喜び悲み!
湖畔の別れ
中村登 演出
松竹映畫大船作品
乙女の路は愛の路も美しのつ秘めたる純情湖畔の小夜曲…名花柳小菊の燦然たる銀幕再登場
花柳小菊(劇團新派) 德大寺伸 春日英子 藤野秀夫 三村秀子 大原英子 森知美 山城美和子 坂本武
作詞・西條八十 音樂・早乙女光
本廿五日大公開
京城寶塚劇場 京城劇場



不動產競賣公告

昭和十七年民執第二三一號 京城府新堂町一六二番地 一、建坪二十八坪 木造瓦葺平家建本家 一棟 [illegible]

昭和十七年民執第二三七號 京城府新堂町一七番地ノ一 一、林野 五六七畝步 同所山一七番地ノ貳 一、林野 一町五反二畝步 [illegible]

[illegible]

京日案內
案內料金(前金) 種別 一件一回稅込
一號型(三行) 金參円參拾錢
二號型(五行) 金五円五拾錢
三號型(十行) 金拾壹円
求職一號型 金壹円六拾五錢
姓名在社料 每回 壹円拾錢增シ
姓名在社の御希望は午前九時より午後五時まで廣告部へ御問合せの事

一號型(三行)
家庭教師 [illegible] 姓名在社
看護婦 [illegible]
寫眞 [illegible] 電話(2)二七二二 田中寫眞館
女子 [illegible]
土地 [illegible]

二號型(五行)
求賣住宅 日本建坪二十五坪乃至三十五坪二戸 [illegible] 城東商事

三號型(十行)
タイピスト採用 [illegible]
賄婦を求む [illegible] 吉村商店
採用 女子事務員 [illegible] 朝鮮タイヤ
女子事務員募集 [illegible] 日窒鑛業開發
女子事務員募集 [illegible] 松下電器產業
守衛數名急募 [illegible] 朝鮮鋼業株式會社
タイピスト 女事務員 募集 [illegible] 三菱鑛業出張所
求パーマ及洋髮士 [illegible] 平山義久
タイピスト採用 [illegible] 配給組合
タイピスト 女事務員 採用 [illegible] 朝鮮ポンプ製作所
金剛ミシン株式會社 [illegible]
タイピスト 交換手 採用 [illegible] 住友本社鑛業所
募集 [illegible] 大澤商會京城支店
賣住宅十數軒あり 東局二二三四番へ
女子事務員採用 [illegible] 沖電氣株式會社京城出張所
[illegible] 朝鮮郵船株式會社
タイピスト募集 [illegible] 鐘淵朝鮮商事

若劇 一月二十五日より上映時間表 ニュース 雪と國境 虛無僧系圖
喜樂舘 一月二十五日より 日本ニュース 空の少年兵 松竹大船超大作 母の歌
京日鍾路文化劇場 二十二日より廿六日迄 文化映畫 北鮮の鰯 日本ニュース 王政復古 十三卷
京日文化映畫劇場 1アサヒホームグラフ 2われらは日本少國民 3卷 日映特作二大文化映畫公開 3大東亞戰史第一輯 3卷 4日本ニュース
朝日座 二十五日より三日間 初春を彩る關西新派 梅野井秀男 都築文男 伏見直江
東洋劇場 青春座 二十五日—二十九日 薔花紅蓮傳 四幕十一場
新富座 二十二日より三日間 日本ニュース 朝鮮時報 文化映畫 防諜線を行く 佛蘭西映畫 佛蘭西座 イヴォンヌ・プランタン ピエール・フレネエ ジュニー・アストール
桃花劇場 二十二日より三日間 日本ニュース 空は生命線 髑髏錢大會 嵐寬壽郎 市川春代

浪花舘 二十二日ヨリ ニュース 文化映畫 明治神宮 伊賀の水月 阪東妻三郎 羅門光三郎 高山廣子
大陸劇場 廿五日より廿七日まで 日本ニュース 文化映畫 超大作 男性對女性 松竹總動員
京劇 二十五日ヨリ 日本ニュース 文化 湖畔の別れ 日曜は早朝興行
城寶 廿一日より二十七日まで 日曜祭日は午前十時半より上映 日本ニュース 娘時代 全八卷
和信映畫舘 廿五日より卅一日まで 雪の國境 日本ニュース 虛無僧系圖 日曜祭日は九時開場
明治座 二十四日より二十六日迄 日本ニュース 文化映畫 人生は六十一から エンタツ・アチャコ 高勢實乘・月田一郎
城南劇場 二十四日より二十六日迄 日本ニュース 文化映畫 君を呼ぶ歌 伏水修演出 右門江戸姿 嵐寬壽郎 夜の部六時二十分
東寶 中央劇場 ワルツの季節 ヘルベルト・マイシュ監督